

「筑西市議会議員の定数に 関するアンケート」集計結果

令和 7 年6月

「筑西市議会議員の定数に関するアンケート」集計結果の公表に当たって

本市は、平成 17 年の4市町の合併後 20 年を経過し、その間、社会情勢は目まぐるしく変化しており、現在、我々を取り巻く環境は、少子化に伴う人口の減少と高齢化の中、福祉・教育の更なる充実や物価高騰対策、DX の推進、地域経済における後継者・雇用の問題など、ますます複雑・多様化し、多方面にわたり厳しい状況に置かれています。

そのような状況の下、本市議会では、社会の流れに相応すべく議員定数の在り方についての議論が都度なされ、平成 18 年に 34 人から 30 人となり、その後平成19年に 26 人、平成22年には現在の定数である24人となっています。

これらのことを踏まえ、本市議会では、令和6年3月に「議員定数の在り方に関する調査特別委員会」を設置し、現在、議員定数の在り方について調査研究しているところであり、今般のアンケートは、本市議会議員の定数に対する皆様の率直なご意見をいただける貴重な機会となりました。アンケートを通じて寄せられた様々なご意見は、私たちが議員定数の検討を進めていく上で大きな意義のあるものであることはもとより、より良い議会運営を目指す上でも重要な役割を果たすものとなります。改めて、ご多忙にもかかわらずアンケートにご協力いただきました皆様のご協力に感謝申し上げます。

結びに、私たち市議会の使命は、常に市民の皆様との信頼関係を築き、地域の抱える問題を解決することにあります。今後も、その使命と責任を果たし、活力ある地域社会の実現に向けて鋭意努力していく所存でありますので、市民の皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年6月

筑西市議会議長 田 中 隆 徳

議員定数の在り方に関する調査特別委員会

委員長 森 正 雄

「筑西市議会議員の定数に関するアンケート」について

《アンケートの目的》

筑西市議会では、現在、「議員定数の在り方に関する調査特別委員会」を設置し、議会機能の向上と効率的な議会運営を図るとともに、人口減少や少子高齢化を要因とする社会情勢の変化や市民ニーズに対応すべく、本市の適正な議員定数について調査研究に取り組んでおり、本委員会において議員定数の在り方を検討するに当たり、その課題解決に資することを目的とする。

《アンケートの概要》

今般のアンケートについては、市の委員会・審議会等の委員、市内各種団体等の代表等の方々から抽出したもの及び18歳から24歳までの市内に住所を有するの方々から無作為抽出したものを対象に実施した。

前者をアンケートの対象とした理由については、議員定数という特定の事案を検討するに当たり、市政全般にわたり高い見識を持ち、行政や農商工など様々な分野でご活躍されている方々を対象とする有意抽出とすることにより、より質の高い情報を得ることが可能になると考えたためである。

そのため、一般的な無作為抽出とは異なり、男女比・年齢層については考慮しておらず、それらに偏りがみられる結果となっている。しかしながら、この結果は、前述の理由を踏まえると、議員定数を議論するに当たっての参考とするものとして高い有効性があるものと捉えることができる。よって、男女比・年齢層によるクロス集計については、参考程度のものとなる。

また、18歳から24歳までの若者層については、20歳前後の議員定数に関する意見を聴取したいとの考えから、無作為抽出により実施したものである。

▶実施期間

令和7年4月10日（木）から同年4月30日（水）まで

▶対象者

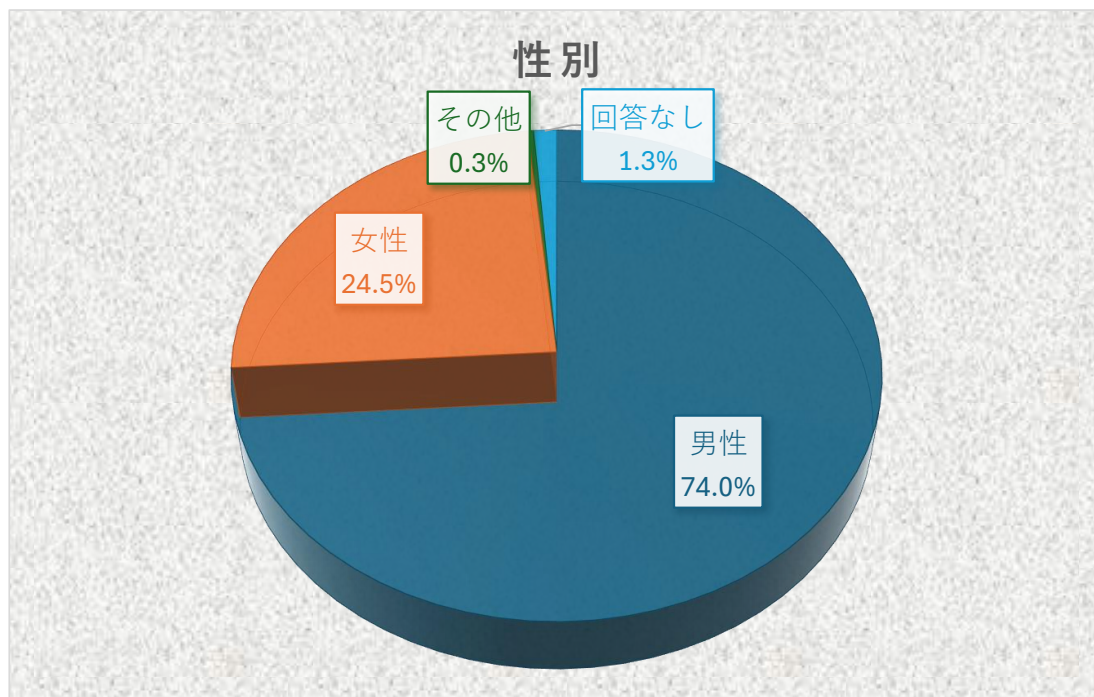
	全 体	【内訳】	市の委員会・審議会等の委員、 市内各種団体等の代表等の方々	18歳～24歳 (市内在住・無作為抽出)
対象者数	601		401	200
回収数	319		275	44
回収率	53.1%		68.6%	22.0%

▶公表に当たって

市の委員会・審議会等、市内各種団体等の名称については、個人が特定される可能性があるため公表は差し控える。

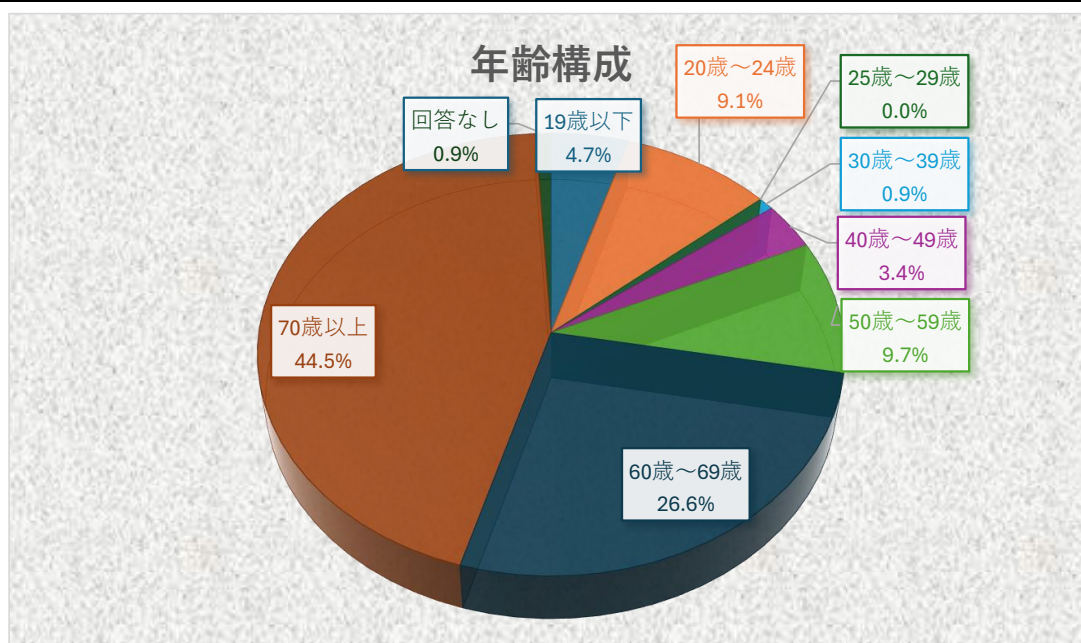
問 1 性別

男性	女性	その他	回答なし
236	78	1	4
74.0%	24.5%	0.3%	1.3%



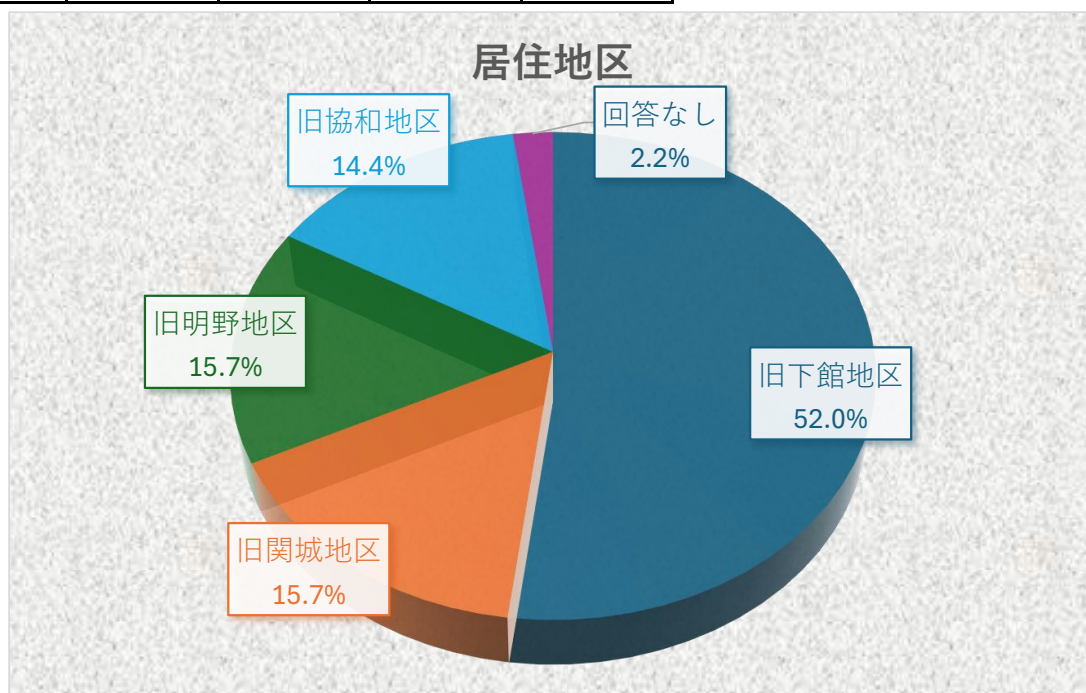
問 2 年齢構成

19歳以下	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上	回答なし
15	29	0	3	11	31	85	142	3
4.7%	9.1%	0.0%	0.9%	3.4%	9.7%	26.6%	44.5%	0.9%



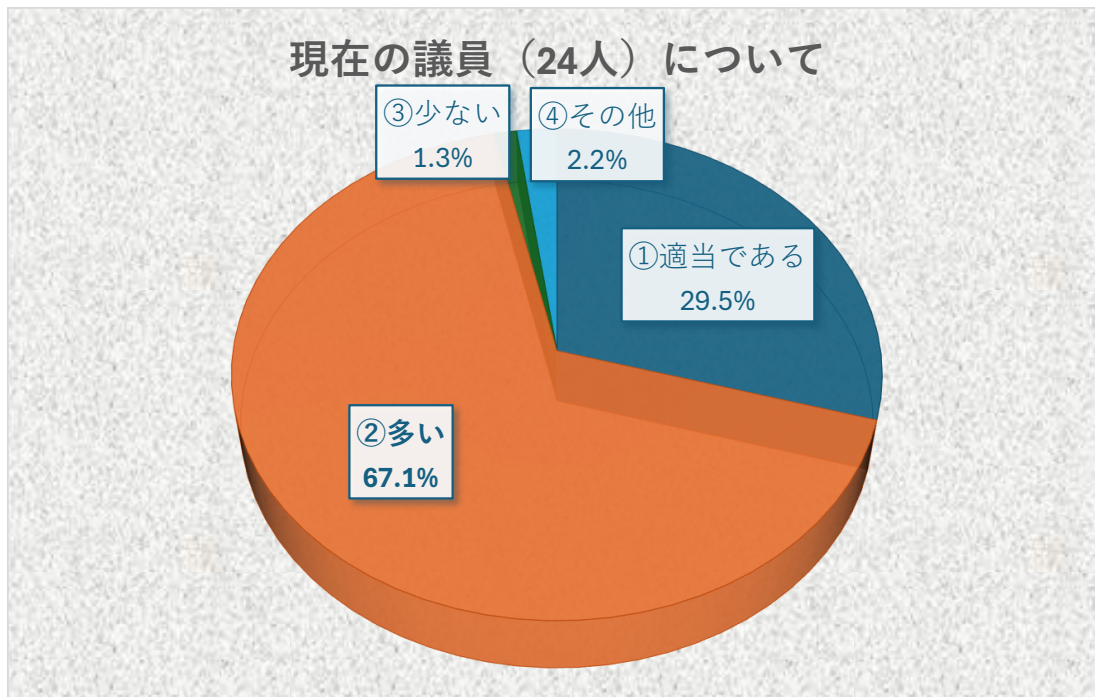
問 3 居住地区

旧下館地区	旧関城地区	旧明野地区	旧協和地区	回答なし
166	50	50	46	7
52.0%	15.7%	15.7%	14.4%	2.2%



問 4 現在の議員定数（24人）についてどう考えますか。

①適当である	②多い	③少ない	④その他	回答なし
94	214	4	7	0
29.5%	67.1%	1.3%	2.2%	0.0%



「④その他」の内容

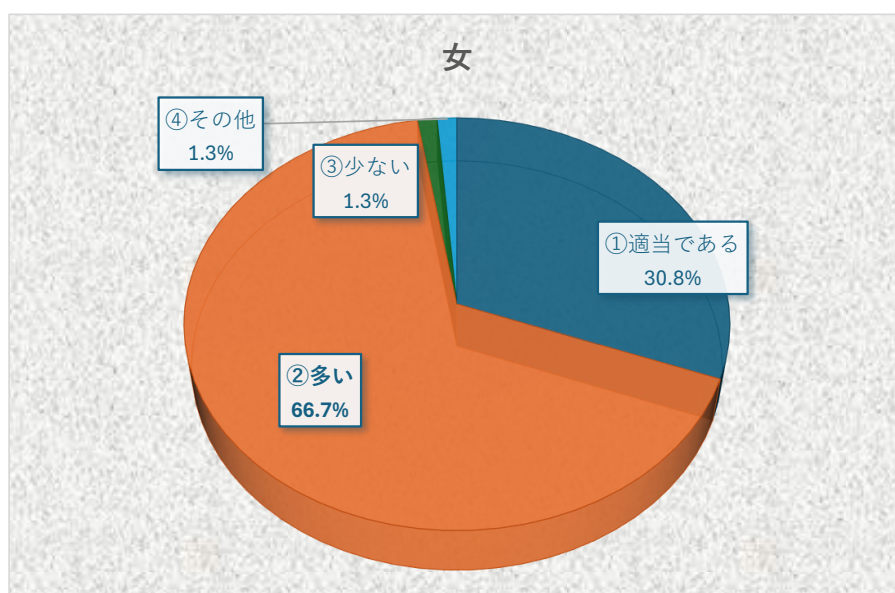
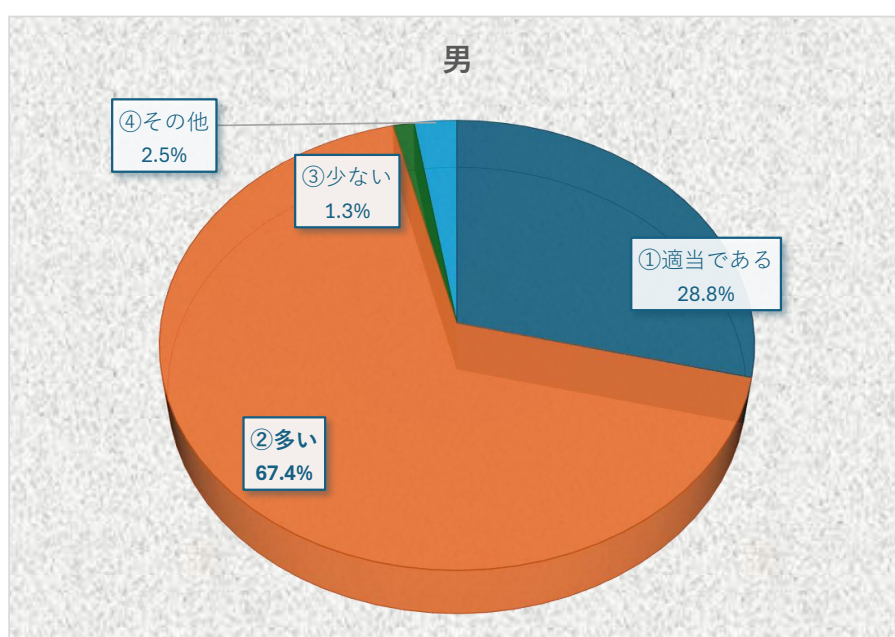
下館、明野、関城、協和 地区別に定員を分け更に男女比を同数にする。
分からない。
多いか少ないか適当かの判断はよくわかりません。なので④です。
分からない。
議員の定数だけでは判断いたしかねます。市関係部署の仕事を増やす方向になり心苦しいですが、他市や過去データと比較するのであれば、“議員定数[A]”だけでなく、“議員定数×議員一人当たりの報酬他かかる費用[B]”、および“市の総予算[C]”、B/Cの比較、指標化も必要だと思います。
分からない。そもそも議員の定数を決める目安というか規定みたいなものがあるのですか。あるのならばそれなりでよいのではと思います。
定数について明確な考えは持っていませんでした。しかし、今回の提言でいろいろ考えさせられました。

問 4

現在の議員定数（24人）についてどう考えますか。

【男女別】

	①適当である	②多い	③少ない	④その他	無回答	計
①男	68 28.8%	159 67.4%	3 1.3%	6 2.5%	0 0.0%	236 100.0%
②女	24 30.8%	52 66.7%	1 1.3%	1 1.3%	0 0.0%	78 100.0%
③その他	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
④無回答	2 50.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
計	94 29.5%	214 67.1%	4 1.3%	7 2.2%	0 0.0%	319 100.0%



問 4

現在の議員定数（24人）についてどう考えますか。

【年齢構成別】

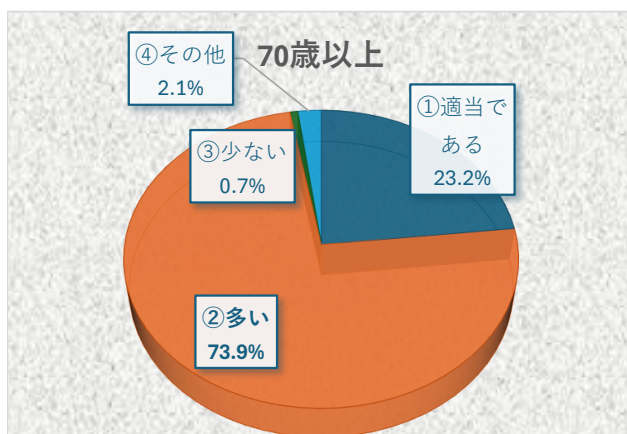
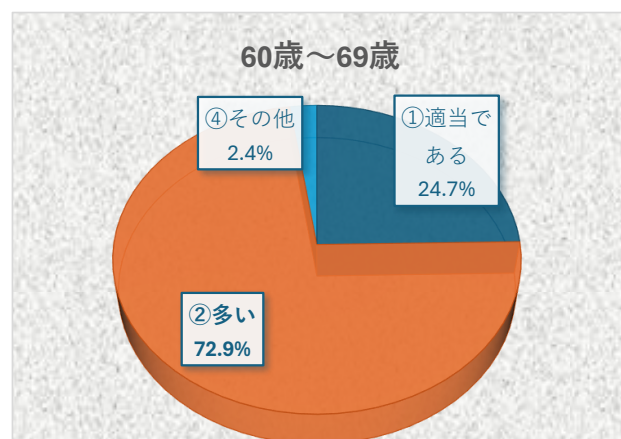
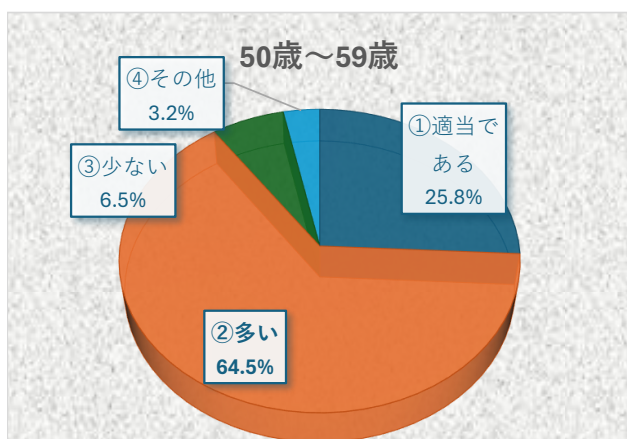
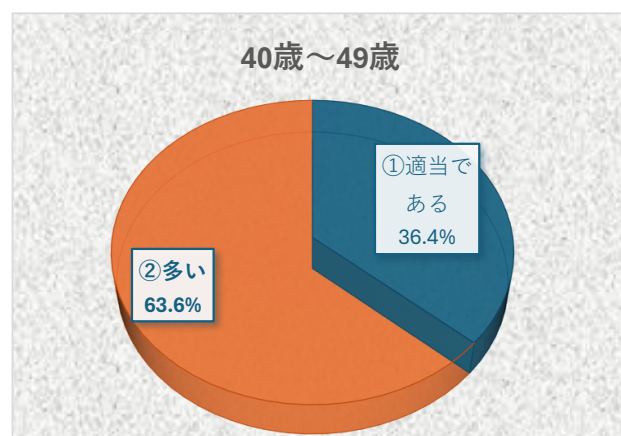
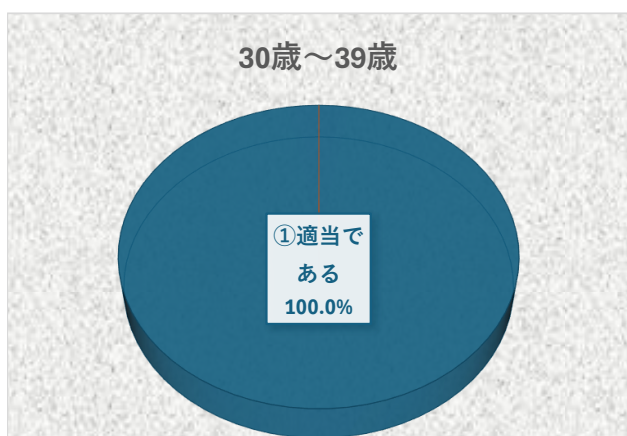
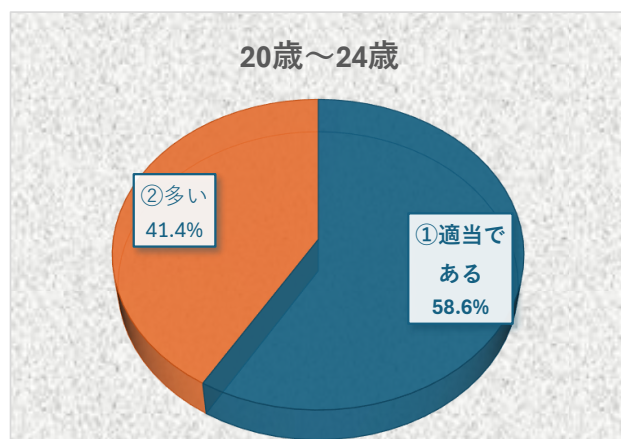
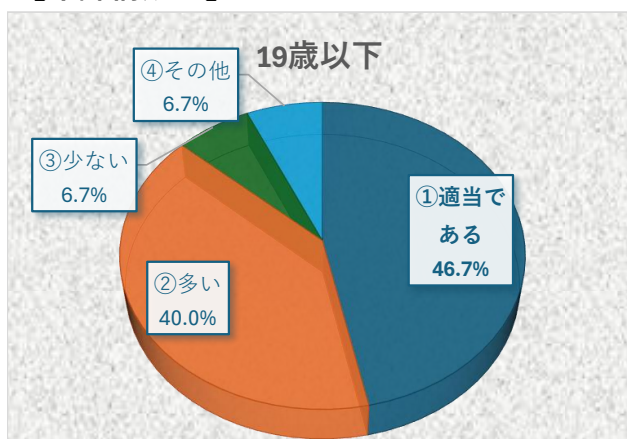
	①適当である	②多い	③少ない	④その他	無回答	計
①19歳以下	7	6	1	1	0	15
	46.7%	40.0%	6.7%	6.7%	0.0%	100.0%
②20歳～24歳	17	12	0	0	0	29
	58.6%	41.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
③25歳～29歳	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④30歳～39歳	3	0	0	0	0	3
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
⑤40歳～49歳	4	7	0	0	0	11
	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
⑥50歳～59歳	8	20	2	1	0	31
	25.8%	64.5%	6.5%	3.2%	0.0%	100.0%
⑦60歳～69歳	21	62	0	2	0	85
	24.7%	72.9%	0.0%	2.4%	0.0%	100.0%
⑧70歳以上	33	105	1	3	0	142
	23.2%	73.9%	0.7%	2.1%	0.0%	100.0%
無回答	1	2	0	0	0	3
	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
計	94	214	4	7	0	319
	29.5%	67.1%	1.3%	2.2%	0.0%	100.0%

グラフは次ページ

問4

現在の議員定数（24人）についてどう考えますか。

【年齢構成別】

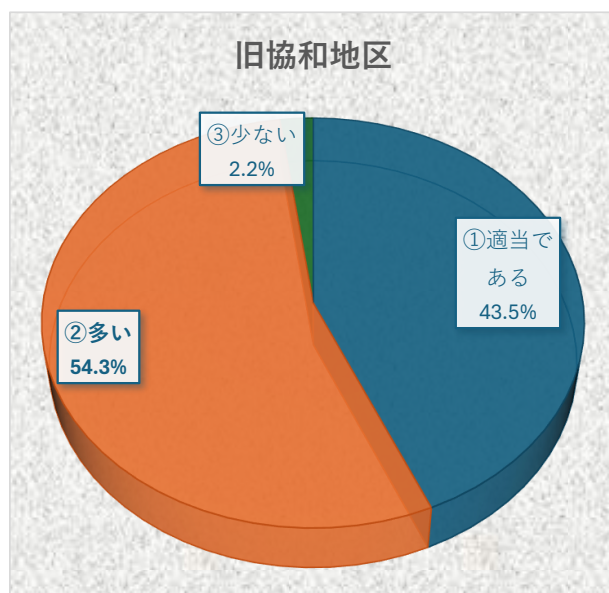
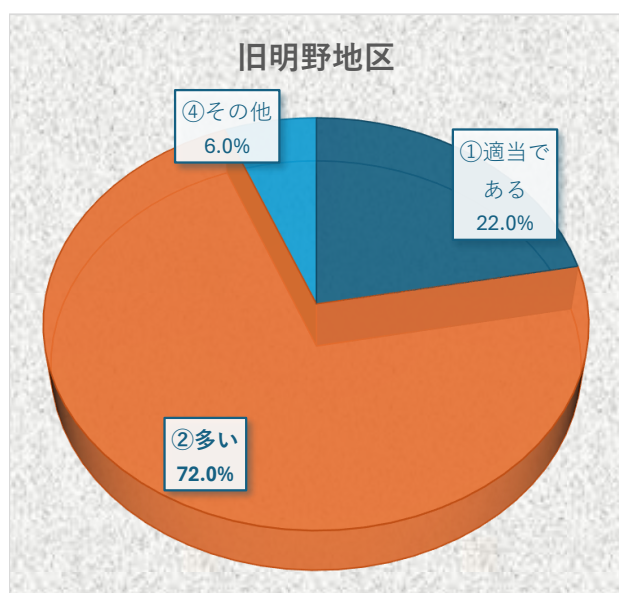
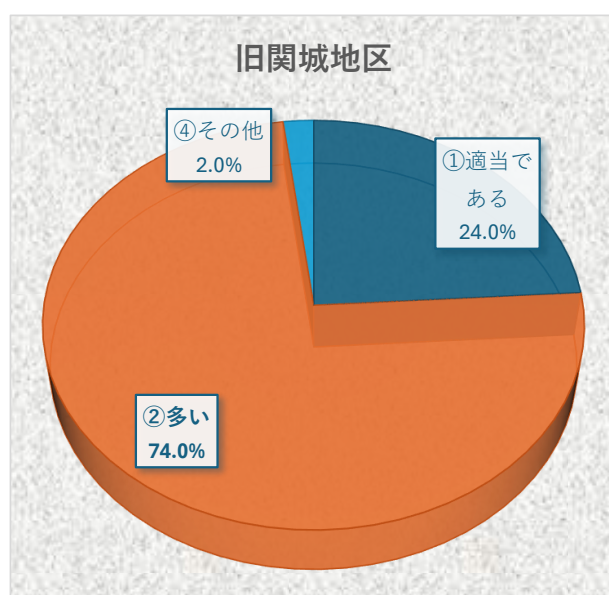
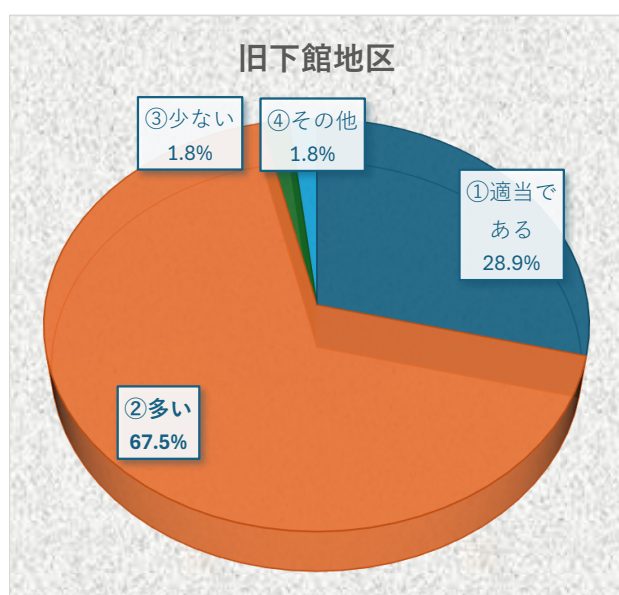


問 4

現在の議員定数（24人）についてどう考えますか。

【地区別】

	①適当である	②多い	③少ない	④その他	無回答	計
①旧下館地区	48 28.9%	112 67.5%	3 1.8%	3 1.8%	0 0.0%	166 100.0%
②旧関城地区	12 24.0%	37 74.0%	0 0.0%	1 2.0%	0 0.0%	50 100.0%
③旧明野地区	11 22.0%	36 72.0%	0 0.0%	3 6.0%	0 0.0%	50 100.0%
④旧協和地区	20 43.5%	25 54.3%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	46 100.0%
無回答	3 42.9%	4 57.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%
計	94 29.5%	214 67.1%	4 1.3%	7 2.2%	0 0.0%	319 100.0%



問5 望ましいと考える議員定数（問4において②③④の回答をした方のみ回答）

《回答の多い順》

全回答数 225

	回答	回答数	割合
1	20人	91	40.4%
2	22人	42	18.7%
3	18人	23	10.2%
4	21人	11	4.9%
5	15人	9	4.0%
6	20～22人	6	2.7%
7	19人	4	1.8%
8	12人、10人、18～20人	3	各1.3%
9	36人、23人、16人、13人	2	各0.9%
10	24人、14人、11人、25～30人、 22～23人、22人以下、20人程度、 20人以下、20人未満、19～20人、 15～20人	1	各0.4%
	無回答	11	4.9%



問5 望ましいと考える議員定数

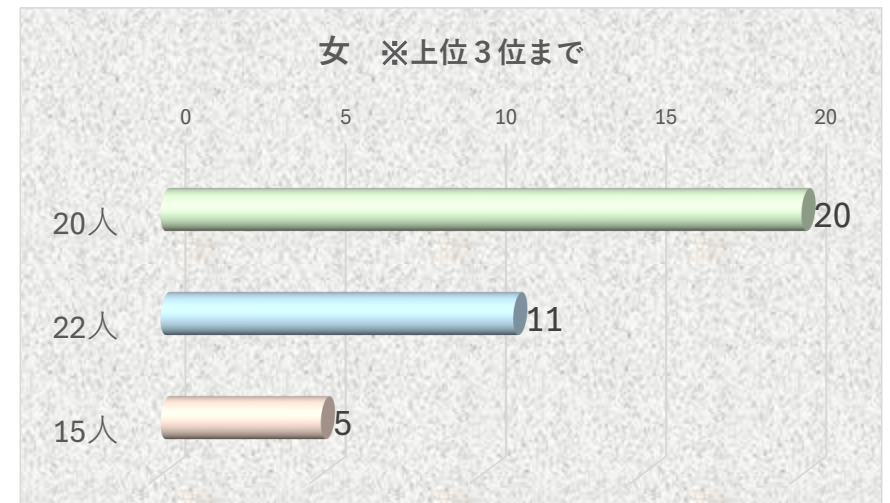
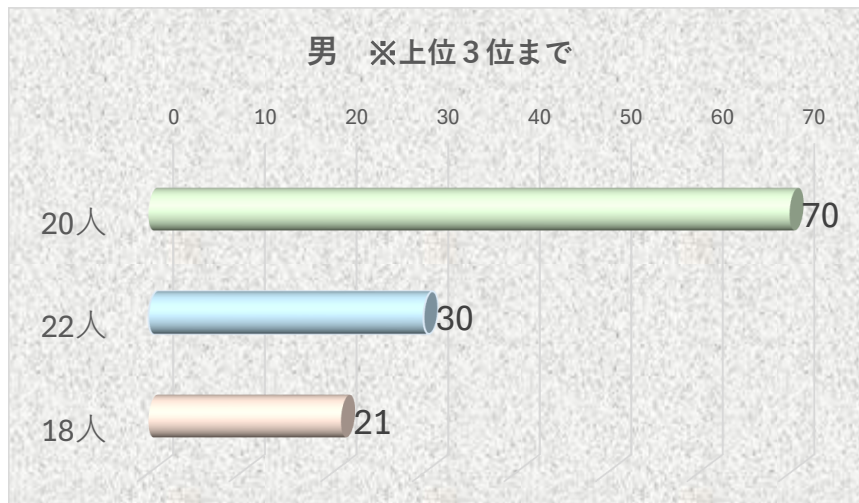
【男女別】

:上位1位

:上位2位

:上位3位

	36人	24人	23人	22人	21人	20人	19人	18人	16人	15人	14人	13人	12人	11人	10人	25～ 30	22～ 23	22人 以下	20人 程度	20人 以下	20人 未満	20～ 22	19～ 20	18～ 20	15～ 20	無回答	計
①男	2	1	2	30	8	70	3	21	2	4	1	1	3	1	1	0	1	1	1	1	1	2	1	1	1	8	168
	1.2%	0.6%	1.2%	17.9%	4.8%	41.7%	1.8%	12.5%	1.2%	2.4%	0.6%	0.6%	1.8%	0.6%	0.6%	0.0%	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	1.2%	0.6%	0.6%	0.6%	4.8%	100.0%
②女	0	0	0	11	3	20	1	1	0	5	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	4	0	2	0	3	54
	0.0%	0.0%	0.0%	20.4%	5.6%	37.0%	1.9%	1.9%	0.0%	9.3%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	3.7%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%	0.0%	3.7%	0.0%	5.6%	100.0%
③その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
計	2	1	2	42	11	91	4	23	2	9	1	2	3	1	3	1	1	1	1	1	1	6	1	3	1	11	225
	0.9%	0.4%	0.9%	18.7%	4.9%	40.4%	1.8%	10.2%	0.9%	4.0%	0.4%	0.9%	1.3%	0.4%	1.3%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	2.7%	0.4%	1.3%	0.4%	4.9%	100.0%



問5 望ましいと考える議員定数

【年齢構成別】

:上位1位

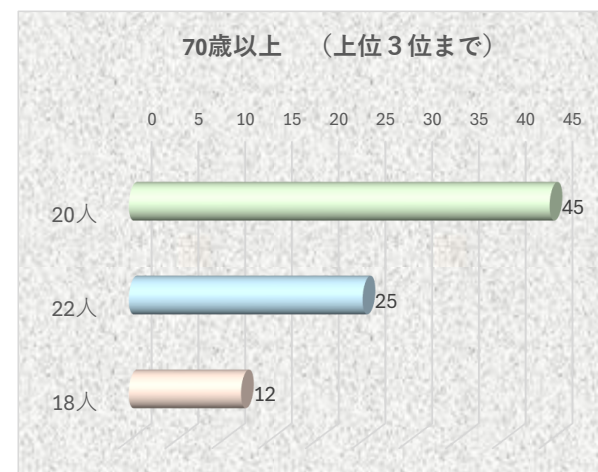
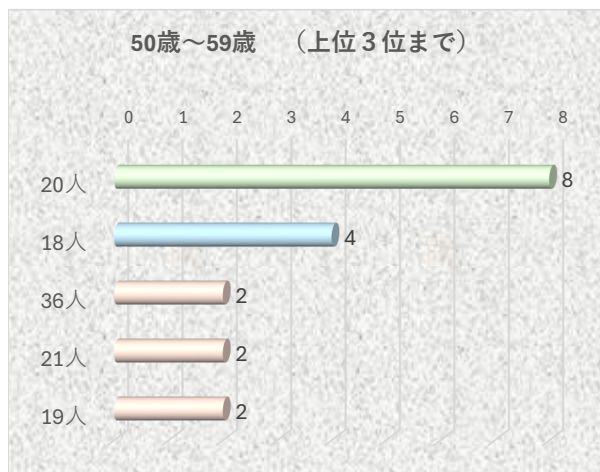
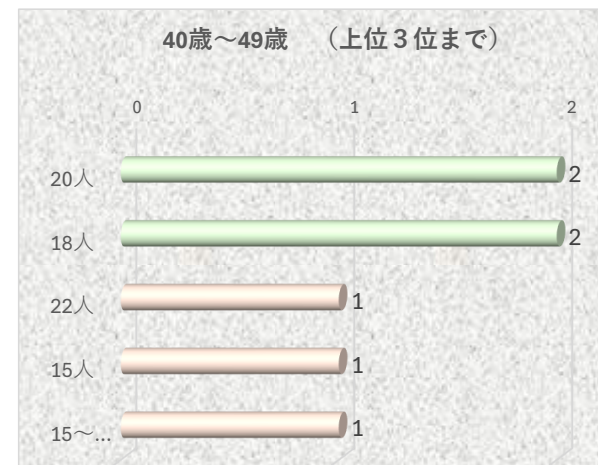
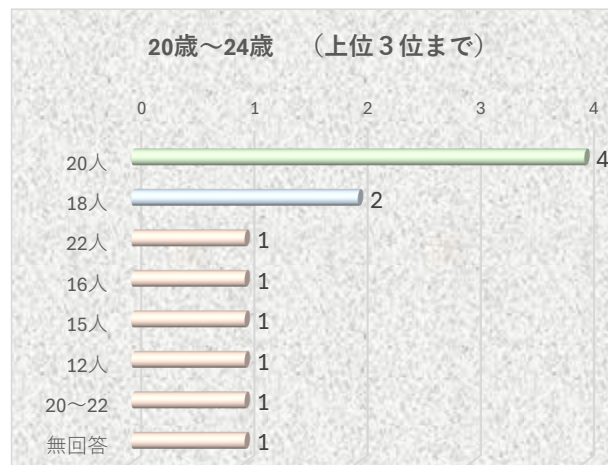
:上位2位

:上位3位

	36人	24人	23人	22人	21人	20人	19人	18人	16人	15人	14人	13人	12人	11人	10人	25～ 30	22～ 23	22人 以下	20人 程度	20人 以下	20人 未満	20～ 22	19～ 20	18～ 20	15～ 20	無回答	計
①19歳以下	0	0	0	2	0	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8
	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	100.0%
②20歳～24歳	0	0	0	1	0	4	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	12
	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%
③25歳～29歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④30歳～39 歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤40歳～49歳	0	0	0	1	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7
	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	100.0%
⑥50歳～59歳	2	0	1	0	2	8	2	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	23
	8.7%	0.0%	4.3%	0.0%	8.7%	34.8%	8.7%	17.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	100.0%	
⑦60歳～69歳	0	0	1	13	3	30	1	3	1	3	1	1	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	2	64
	0.0%	0.0%	1.6%	20.3%	4.7%	46.9%	1.6%	4.7%	1.6%	4.7%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	1.6%	1.6%	1.6%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	100.0%	
⑧70歳以上	0	1	0	25	6	45	1	12	0	2	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	5	1	2	0	6	109
	0.0%	0.9%	0.0%	22.9%	5.5%	41.3%	0.9%	11.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	0.9%	1.8%	0.0%	5.5%	100.0%
無回答	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
計	2	1	2	42	11	91	4	23	2	9	1	2	3	1	3	1	1	1	1	1	1	6	1	3	1	11	225
	0.9%	0.4%	0.9%	18.7%	4.9%	40.4%	1.8%	10.2%	0.9%	4.0%	0.4%	0.9%	1.3%	0.4%	1.3%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	2.7%	0.4%	1.3%	0.4%	4.9%	100.0%

グラフは次ページ

問5 望ましいと考える議員定数
【年齢構成別】



問5 望ましいと考える議員定数

【地区別】

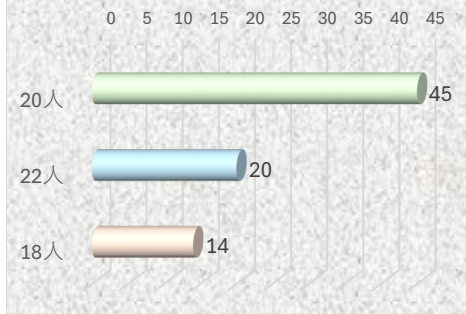
:上位1位

:上位2位

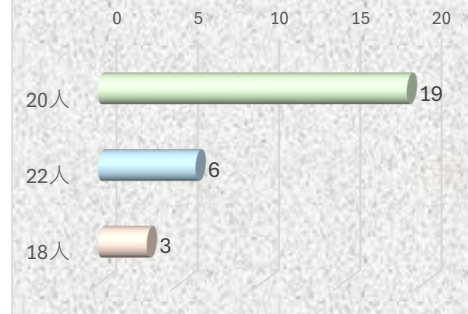
:上位3位

	36人	24人	23人	22人	21人	20人	19人	18人	16人	15人	14人	13人	12人	11人	10人	25～ 30	22～ 23	22人 以下	20人 程度	20人 以下	20人 未満	20～ 22	19～ 20	18～ 20	15～ 20	無回答	計
①旧下館地区	1	1	2	20	4	45	2	14	1	7	1	0	2	0	3	1	1	1	1	1	0	3	0	2	0	5	118
	0.8%	0.8%	1.7%	16.9%	3.4%	38.1%	1.7%	11.9%	0.8%	5.9%	0.8%	0.0%	1.7%	0.0%	2.5%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.0%	2.5%	0.0%	1.7%	0.0%	4.2%	100.0%
②旧関城地区	0	0	0	6	2	19	0	3	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	38
	0.0%	0.0%	0.0%	15.8%	5.3%	50.0%	0.0%	7.9%	2.6%	2.6%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%	5.3%	100.0%
③旧明野地区	0	0	0	6	3	14	2	6	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3	39
	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	35.9%	5.1%	15.4%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%
④旧協和地区	1	0	0	9	2	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	26
	3.8%	0.0%	0.0%	34.6%	7.7%	42.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	3.8%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
計	2	1	2	42	11	91	4	23	2	9	1	2	3	1	3	1	1	1	1	1	1	6	1	3	1	11	225
	0.9%	0.4%	0.9%	18.7%	4.9%	40.4%	1.8%	10.2%	0.9%	4.0%	0.4%	0.9%	1.3%	0.4%	1.3%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	2.7%	0.4%	1.3%	0.4%	4.9%	100.0%

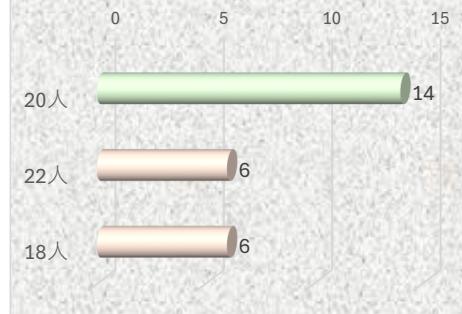
旧下館地区（上位3位まで）



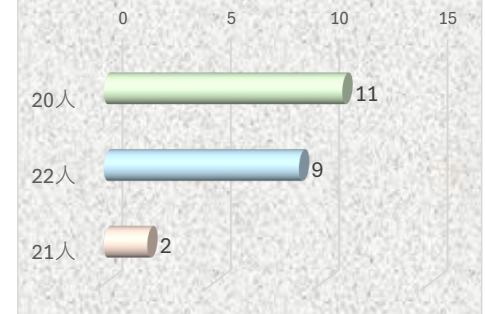
旧関城地区（上位3位まで）



旧明野地区（上位3位まで）



旧協和地区（上位3位まで）



問 6

問 5 で回答した人数が望ましいと考えた理由

問 5 回答	回答内容
36 人	定数を減するメリットは財務のことしか無いが、増やすことで生まれるメリットは多いと考えます。（参画者増、連携の増、将来像の拡大） 正解の数は正直分かりませんが、増やすことで何かプラスの変化が起きるのか、その検証のためには現状プラス 50%程度の変化が必要と感じます。
25～30 人	もっと多くの意見を取り入れた方が良くと思ったから。
24 人	各地区男 3 人・女 3 人計 24 人 地区及び男女の意見が同等に生かされる事が望ましい。
23 人	24 人だと得をする政党ができるから。（資料の 3、4 を見る限り、今すぐの話でもなさそう）
22～23 人	提言にありますように、市の財源やその他多くの視点から定数減は仕方ない流れかも知れません。しかし、自治連合会で示された減数（4 人）は、あまりにも急で、多過ぎると感じました。24 名の定数に対して、1～2 名の減が適切なのではないかと判断します。
22 人	更に人口減少が予測される。 議会費の抑制（議員歳費の抑制）
22 人	人口に対して適当と考える。
22 人	全国の類似人口市の議員定数 9 万～10 万人の市（参考資料より）
22 人	市の人口はすでに 10 万人を下回っており、今後増加する見込みは少ないと思われる。したがって、しばらくの間 2 名減。その先、人口減が続くなら、さらに減らすことを考えなければならないと思う。しかし、下限はあると思うので、市民の声が反映される人数は必要と思う。
22 人	4 月 1 日現在の人口が 96,844 人であることを考えると、全国の平均議員定数と照らし合わせ、22 人が良いと考える。
22 人	筑西市の人口が減っている。
22 人	市民が納得できる税金の使い方をし、市民の意見を反映できる取り組みが重要です。信頼を得られなければ、地域は成り立たず、若い世代は都市部へ流出してしまう恐れがあります。市民の声を大切にし、魅力的な街づくりを進めることが、持続可能な市の発展に繋がると考えたからです。また、子育て支援だけでなく、他のニーズにも対応するべきです。
22 人	人件費のさく減
22 人	合併時には 114,000 人の人口でしたが現在は 98,000 人と減少しているので他の市町と同等の 22 人が望ましいと思います。
22 人	人口減の比率に合わせて下げる。（減らす）べきなので。
22 人	今後の人口推移から考え、少なくとも 10 年後は社人研で 83,000 人市独自で 91,000 人余りとなる。8 万～9 万人の市に相当すると考えれば 21.93（約 22 人）が適当と思われる。

問 5 回答	回答内容
22 人	本当のところは、議員定数が何人かわかりません。誰も適数はわからないと考 えます。しかし、妥当な人数は、参考例からすると、人口 9～10 万人市の多く が 22（四捨五入で）という事は、実際、その位の人数が議会運営に適数なのか も知れないと存じます。
22 人	筑西市の人口減少と今後の筑西市の未来を考えると少なく（人数）して、その 人数で頑張ってもらいたい。一人一人の役割をはっきりさせたい。
22 人	筑西市の常住人口は減少続ける。
22 人	全国の平均人数に近い定数がいい。
22 人	今の人口 96,844 人／合併時 104,573 $\div$ 92.6% 24 名 $\times$ 92.6% $\div$ 22
22 人	人口が 9 万人と減少していく今、考えてもよいかなと思います。
22 人	人口減少の為
22 人	将来の人口予測や年齢構成などを考え、又将来の税収策も考慮すると、体制に 合った行政組織が必要と考える。
22 人	全国の平均にあわせた方がいい。
22 人	類似人口市の議員定数と同程度にする。
22 人	全国類似人口市の議員定数をみさせていただき 22 人ぐらいが妥当と思った。
22 人	望ましいと考えるとバランスよく旧市町（各地区）1 人 $\times$ 20 地区 20 人 旧下館（市内）2 人 合計 22 人
22 人	人口の推移と議員選挙のこれまでの様子を考えて、段階的に定数減を実施して もよいと思ったから。
22 人	20 名位が望ましいと考えますが、議長を含めると 22 名でも良いのでは？
22 人	筑西市の人口は現在は 10 万人いないので（今年の 2 月で 9 万 7 千人余）22 人が 適当かと…。（全国の類似人口市の議員定数を参考にすると）
22 人	人口減少に伴い議員も減らすべき。 議員が何をしているかわからない。市民の為に何をしているのか疑問である。 給与に見合った仕事をしていない議員が多い。
22 人	毎年人口が 1,000 人ほど減少しており、議員定数を減らすべきである。 筑西市の人口減少に伴い、10 万人から 9 万人となっている為、2 人くらい減ら すべきである。
22 人	人口減が進んでいる。効率化を考えてゆかねばならない。 少なれば良とだけは言えず、同等の人口市を参考に内容の濃い議会活動を進 めて欲しい。
22 人	類似人口市の平均議員数になるし、今後人口が減少していくと考えると議員の 定数も削減するのが自然とを感じるから。
22 人	将来的な人口減を考えて。
22 人	全国の類似人口市と比較して。
22 人	人口減少と税の負担。
22 人	筑西市の常住人口は年々減少していく傾向にある。2025 年 4 月 1 日現在の人口 96,844 人を参考資料 2 に当てはめると 22 人が適当と思われる。

問 5 回答	回答内容
22 人	全国平均に比べて本市は多い。
22 人	筑西市の人口に適した割合の議員定数にした人数が良いと思います。
22 人	全国の類似人口市の議員定数平均（22.38 人）に近づける。
22 人	平均的である（全国類似都市）。 経費の一部削減
22 人	人口減少に伴い議員の減少も当然かと思う。
22 人	全国の類似人口市の議員定数等を見て 22 人が良いかなと思いました。
20～22 人	多いと意見が合わず、決め事も中々決まらないと思うから。
20～22 人	10 年前の人口に比して人口減少が非常に多い中、議員数はもっと減らしてもよいと考えます。
20～22 人	少数精鋭主義で。
20～22 人	人口はだんだん少なくなると思うから。
20～22 人	人口減少しているから。議員の活動が見えないから。
20～22 人	議員としての仕事をまじめに取りくんでいる議員が何人いるのでしょうか？とにかく多すぎます。（定員減）
21 人	参考資料 全国類似人口市 議員定数平均より筑西市の議員数が多いことがわかったので、今後の人口減少の予測により減らすことが望ましいと考える。
21 人	人口減少、議会運営の効率化（議員数を減らす事で議論の焦点が絞られる。決定事項まで迅速、効率的になる。） 無駄なことが多いと思われる。1 人 1 人の意識温度差を感じる。
21 人	参考資料による人口推移の将来予測に基づいて。
21 人	住民の人口が減少するからです。
21 人	現在の常住人口 96,844 人を議員 1 人当たり人口を 4,500 人として算出。
21 人	参考資料の 2 全国の類似人口市の議員定数等と 1 筑西市の人口推移の将来予測からみて、21 人が適当と考えた。
21 人	全国の類人口市の議員定数にふさわしい。
21 人	参考資料にあるように筑西市はこれからも人口減少が続くと思います。合併当初から同じ人数ではなく、時代の状況に応じて変えても良いと思います。
21 人	筑西市全地区（7 地区）で 3 名×7 地区≒21 名ぐらいが適当であると考えます。
21 人	人口が 8～9 万の市に当てはまり議員割人口が 4,560 人に当たる。又、議員の偏りがみられ、小選挙地区の導入により費用の削減になり、立候補しやすい環境作りが最も望ましい。それにより、地区人口の増減がしやすい。
21 人	平成 17 年の合併から昨年の市人口を比較すると約 86%。単純に 24 人×86%で約 21 名。同封されていた資料裏面の 3、4 を見る限り類似市と比較するに決して多くないし、少なくもないと言えます。「何人が望ましいか？」と問われても「う～ん？」というのが本音です。少なくとも市民の声が届かず、多くてもヒマな議員ができてしまうのではないのでしょうか。

問 5 回答	回答内容
20 人	人口の減少、地域が広くなく活動しやすい市である。（山間部がない）優秀な人材が得られる。
20 人	市内人口が減少傾向にある中では議員もある程度削減はやむを得ない。仮に移住や市の人口増加対策が進み（功を奏し）人口が増えた場合は、また、議員の定数増を考えれば良い。
20 人	地域の為に働く人をと考えます。その分、議員報酬を上げてやること又時代の要望かを考える。（人口減）
20 人	小学校区に 1.5 位 包括支援センター×3 人
20 人	水戸市、日立市、土浦市、古河市等の人口割合と議員数を比較すると 20 人程度が良いのではないかと。
20 人	議員の質を高める為。
20 人	人口 5,000 人当たり 1 名程度で良いと考える。
20 人	予算及び働き方改革
20 人	行財政改革のため。
20 人	市人口のバランス
20 人	他の市を見て。将来人口の減を考えて。
20 人	人口の割に議員定数が多い。 市民の為の活動がない議員が多数いる。 議会ですでにただいだけ、ねている、パソコンをしている？
20 人	10 年後には人口が 9 万人を下る。 歳出削減のため。
20 人	前回の選挙結果を見た時、考えた。また、ネット社会となり地域の要望も、各地域の議員でなくても要望を聞き入れるようになったと思うから。
20 人	市の議員数が多くても 20 人前後か 20 人ぐらいで良いと思ったからです。
20 人	参考資料を見ると今後も市人口は減り続けると見込まれるので上記とした。
20 人	人口に対し、1/5,000 程度が妥当と考えているため。
20 人	人口将来予測から人口が減ることがわかっている。
20 人	定数を減らすと民意が反映されにくくなるというが、私の自治会に議員はいたことはない。 各地区 1 名割としても 21 名となるが、人口減を考え、現時点では 20 名が適正と考える。（10 年後の人口推移÷議員割人口 4500 人＝20 名）
20 人	令和 5 年 12 月 31 日全国市議会議長会のデータでは、大阪府大東市人口 11 万人で市議会議員数は 17 人 大阪府松原市人口 11 万人で市議会議員数は 18 人 大阪府門間市人口 11 万人で市議会議員数は 20 人 神奈川県伊勢原市人口 10 万人で市議会議員数は 20 人 福岡県糸島市人口 10 万人で市議会議員数は 20 人 他にも人口 10 万人で 20 人以下の市はたくさんあります。議会の役割分担見直しをすれば議員数 20 人は可能だと思います。
20 人	人口減少、少子化など。
20 人	学区数当たり 1 名ずつが妥当だと考えます。

問 5 回 答	回 答 内 容
20 人	他の地域の 8 万～9 万の市での平均定数が 21 人、近い将来 7 万余になる筑西市は 20 人が適当と考えます。
20 人	今後人口が減っていく予測が出ている中、人数が多ければいい行政ができるとは限らない。少数精鋭で中身のある議会を開いてもらい、実力あるやり方にこれらを託したい。 境町のように魅力あるやり方ができる方が少人数で運営し、人数を減らした分、市の方へ還元してほしい。
20 人	議員としての職責を果たしていない人がいる。 現状を考えると 20 人いれば十分である。
20 人	市の財政過剰負担を避けて、市の財政安定化を図る。
20 人	とに角多い。ろくに働いていないような人が多数いる！ 暴力団まがいのふるまいをされる議員をみかけました。
20 人	議員報酬を勘案して。（高すぎているのでは。）
20 人	人口減少、厳しい財政等を考えると議員定数についても見直しを図り、削減していくべきと考えます。
20 人	まずは人員を減する事が望ましい。 24 人の議員数が本当に必要なのか、類似人口に右ならえして良いのか？
20 人	人口の将来の見通し、推移をみて。
20 人	その分を固定資産税の減額をする。
20 人	全国市議会議長会が R5.12.31 現在で公表した全国の定数調査結果人口 5 万～10 万人未満の 1 市あたり平均（人）は 20.1 人である。茨城県内他市の状況もほぼ同様であるため。
20 人	各地区（4 地区）5 名代表で良いと思います。選挙も平等に 5 人ずつ立てるようにする。
20 人	人口から。
20 人	今後人口減少が考えられるため。
20 人	全国市議会議長会発表による「市議会議員定数に関する調査結果」（令和元年 12 月 31 日現在）によると、人口段階の「5 万～10 万」の平均議員数が 20.3 人となっているので、10 万人を割り込んだ本市としては「20 人」で充分である。
20 人	現在の議員の職務上を見たときに果たしてどれだけの議員が職務を遂行しているかを考えたときにこの定数が望ましいと考えた。
20 人	議員が市政に対して全力で活動しているとは思えない。 議会だよりなどを見てみると議案提出議員などが偏っている。 筑西市の財政負担を軽くすべきである。
20 人	人まかせにせずに自分で動いて。 市のために働いてくれそうであるから。
20 人	参考資料では 24 名は妥当であると言っていると思われるが、実際、影の薄い議員（活動等がみえない人もいる。）
20 人	筑西市の人口も減少しているから

問 5 回 答	回 答 内 容
20 人	4 地区が合併して筑西市になったのだから、各地区 5 名の割合で 20 名としました。
20 人	2025 年人口減少と共に見直しの時かと思います。 市政を運営する人としては、私は適度な人数であり、議会運営を市民ためにお願いします。
20 人	人口に対して 20 人が望ましいと思います。
20 人	人口減少に連動して議員数を削減してはどうか。
20 人	20 人でも筑西市における議員の働き方を見ても多い位です。この地元関城でも 1 人たっておりますが、何の働き方をして部落に貢献していることが見受けられません。 公民館は全てなくなり他の地区では新しく建てられ市民が利用しております。反省して考えて見てほしい。
20 人	人口が減ることが予想されるから。
20 人	今後人口減少になるから。
20 人	参考資料 2 の全国類似人口市の議員定数と比較して、筑西市が議員を多くして取り組む課題があるとは考えられない。
20 人	住民当たりと考える場合と有権者当たりと考える場合があるが、住民が負担する金額を考慮し、10 年先単位判断。まだ、年報酬も考慮した。あるべき報酬額も考慮すべきである。段階的に批判は想定内で判断すべき。
20 人	参考資料をみて判断。筑西市の人口減少が止まらない為。
20 人	人口 5,000 人に 1 人
20 人	人口比に対しては適当と考えるが、これからの人口減が予想されるなかで、先がけて減するのが適当と思われる。
20 人	茨城県の各市の人数から、となりのつくば市は 26 万人で 28 名を見ると筑西市は人口数は減りつつありますので、20 名位がいいのではないかと思います。
20 人	人口減少社会になっていくから。 自治会長に役割の代行になってもらいたいから。
20 人	ケーブルテレビで議会の様子を見てるとねむっている人、欠席の人が多いと思うから。
20 人	各地区 5 人くらいが適当と考える。 税金の無駄をなくす為。 人口減少を考えると全体で 20 人位かなと思う。
20 人	筑西市の人口が少なくなったので。
20 人	人口推移に沿った定数改正 現況、望ましいか否かは明らかではないと思うが、将来を考えれば、少子化傾向、住民減少していく推移から検討課題だと考える。
20 人	アンケートに同封されていた参考資料から考えました。
20 人	社人研によると 5 年後（令和 12 年）には 5,000 人程人口減と推計しています。 人口減に比例して議員数も減らした方が良くと思います。
20 人	人口減と議員さんの資質に考えるところがある。

問 5 回 答	回 答 内 容																					
20 人	茨城県の議員 24 人の自治体（総務省資料） <table><tr><td></td><td>議員</td><td>議員 1 人当たり人口</td><td>人口</td></tr><tr><td rowspan="5">日立市</td><td>24</td><td>6,929 人</td><td rowspan="5">平均 5,726</td><td>166,302</td></tr><tr><td>24</td><td>5,919 人</td><td>142,066</td></tr><tr><td>24</td><td>5,738 人</td><td>137,715</td></tr><tr><td>24</td><td>4,320 人</td><td>103,680</td></tr><tr><td>24</td><td>4,049 人</td><td>98,264</td></tr></table> 議員平均 1 人当たりの人口 5,000 人以上とすると 20 人程度が妥当		議員	議員 1 人当たり人口	人口	日立市	24	6,929 人	平均 5,726	166,302	24	5,919 人	142,066	24	5,738 人	137,715	24	4,320 人	103,680	24	4,049 人	98,264
	議員	議員 1 人当たり人口	人口																			
日立市	24	6,929 人	平均 5,726	166,302																		
	24	5,919 人		142,066																		
	24	5,738 人		137,715																		
	24	4,320 人		103,680																		
	24	4,049 人		98,264																		
20 人	妥当と考えられるから。																					
20 人	つくば市が 252,000 人～28 名 古河市が 140,000 人～24 名 土浦市が 141,000 人～24 名																					
20 人	意見がまとまりやすくなると思うため。																					
20 人	将来人口、将来財政を考え。																					
20 人	筑西市の人口減少に伴い、当然、議員定数は減らすべきです。尚、議員の定年も検討 !!																					
20 人	筑西市の財政、人口を考慮した場合、20 人が適正であると思う。																					
20 人	能力のある人にのみ議員になってほしい。																					
20 人	議員に支払う報酬の総額が減り、能力の高い人や政策の定まった人が選ばれるようになる。出生率の減少による人口減少など。																					
20 人	人口減少と時代の流れからして、20 人くらい望ましい。																					
20 人	各地区から 1 名減とした。 人口が減少しているのだから最低 4 名減は当然。																					
20 人	一番は間違いなく人口減少です。それに沿って議員も減らすべきです。議員 24 人でやっている仕事は 20 人でも十分できると思います。																					
20 人	人口減少が進むと考え、20 名が適当である。																					
20 人	筑西市の人口が減って来ている。																					
20 人	毎年約 1,000 人減少している。議員報酬かってに上げ、市民は可処分所得は下がりすぎ、定数をへらし、市の財政を少しでも上げたい。																					
20 人	市の 4 地区 × 5																					
20 人	筑西市の人口減少率は茨城全体と比べて突出して高く、全国平均より 4 倍以上、毎年、1,000 人位減少しており、人口密度からみて将来を見た場合、20 人位が妥当と考えます。																					
20 人	一般企業でも人件費のスリム化等、財政が苦しい時に一番にするべき対策だと思う。																					
20 人	単純に多いと思いました。																					
20 人	市民 5,000 人に対して市議 1 人の割合																					
20 人	人口減により 2 割減らした数																					
20 人程度	同封された参考資料を見ると、将来予測人口が減少すると考えられる。また、全国の議員定数平均から、上記の人数が望ましいと思ったから。																					

問 5 回答	回答内容
20 人以下	今後、市町村再編となったとき、今の大きな議会はカセとなる。 27 人立候補して 23 人当選は多い。（2023 年選挙）
19～20 人	定数については 20 名～19 名でよいのでは。 人口の減少、筑西市は税金が高く、又、議員 1 人 1 人の作業エリアを広く、きめ細かく責任ある仕事をしていただきたい。 議員になっても何もしないない方もおられると思います。
18～20 人	頭数ばかりそろえても費用がかさむだけで筑西市のためにならない。 少数精鋭で質の高い人材を望む。
18～20 人	人口です。（多すぎです。）24
18～20 人	議員さんが何をしているか市民にはわからない。 6 中学校区に 3 名 + α でいいのでは？
15～20 人	人口 10 万以下で 24 人は多い。 他の市にあわせることはない。 税金を他にまわすのが良い。
20 人未満	後期高齢者が多くなりつつある市に 24 人の議員は多すぎる。少しでも人件費を福祉に廻すべき !!
19 人	人口減少が続いている中で、市議会議員の定数が長らく見直されていないこと。 財政面や住民サービスの質にも影響する可能性があると考えます。
19 人	5,000 人に 1 人で良いと思います。
19 人	筑西市人口の 5000 人に 1 人の割合でいいと思います。 又、今後人口減少はつづくと思うので 19 人が望ましいと。
18 人	参考資料によると 2045 年には人口が 84,417 となる。ならば定数を減らして今まで支払っていた報酬を景気対策や子育て支援費用に充てるべきだと考える。 現在の 24 人から 18 人にすべきと考える理由は、現在の市議会議員の質を高めるべきと考えるからだ。市の人口が減少している昨今市議になるハードルは、数十年前と比較して下がっていると感じる。そのため、議員としての資質に疑義が生じる人物も市議として当選している。故に議席数を現在の 3/4 とすることで競争の原理が働き、市議の質も担保され则认为る。
18 人	下妻市 18 人、結城市 18 人、桜川市 16 人、つくば市 28 人、水戸市 28 人、近隣市とのバランスを考えて。
18 人	今後の人口減少をふまえて削減を考える。 市議会議員の目的をわかりやすく伝える（質の向上）人材を。
18 人	将来を考え 20 人以下でもよいと思う。 将来の人口を考え、なかなか減らす事はむずかしいので。 他市町よりも多く感じている。
18 人	6 人分の給料が減る。
18 人	現在の市の人口を考えると 24 人は多すぎる。

問 5 回答	回答内容
18 人	下館（6）関協明（4） 働いていると思われる議員が少ない。 就職先として議員になっているように思う。 生活の為のものなら人数を減らした方が良い。
18 人	筑西市の人口予測に鑑み、定数減が妥当ではないか。箱物を減らし、集約し、館によっては今後大規模修繕は行わないのが、市の方針ではないのでは。6 名減により、年間 25,000,000 弱の人件費の削減になるのでは。
18 人	人口減少時代 市民の負担が多すぎる。
18 人	税金の無駄です。
18 人	筑西市内中学校は 6 校です。学区単位で 3 人程度がふさわしいと考えます。地区ごとにふさわしい方に代表として議会にて発展につなげてほしいです。
18 人	明野 3 + 協和 3 + 関城 3 + 下館 9 合計 18
18 人	他市との比較及び地元意見の吸い上げ等を考えても 18 名程度で充分である。
18 人	人口減少の為 学歴向上 報酬料の削減
18 人	人口数面（5000 人に 1 名の議員数）
18 人	市の人口が減少しているにもかかわらず、議員がへらないのはいかがなものか？ 市議会でただ参加している議員が多い。 市の財政がひっばくしているのに何の手も打たないのか？
18 人	議員 1 人当たり 5000 人（市民）
18 人	単純に多すぎる。
18 人	以前、市議会を見学させていただいた時に、発言をしていない人が散見された。人口減少が予想される中で、人数が一定である必要はあるのか疑問に感じたため。
18 人	将来の人口減少
18 人	現在の部局は市長公室、総務、企画、財務、市民環境、保健福祉、こども、経済、建設、都市整備、上下水道がある。地域の事象はこの部局に仕分けられ、総務部以外を 2 ずつの議員が専門的に関わると分担すれば 20 名で充分であり、これまでの様に足の引っ張り合いではなく、協力しあえる体制なら 18 名いれば充分かと考えます。 人数に無駄があるから議会にも無駄があります。 全国的に人口 10 万人の市は 20 名より多くする必要性を感じません。
18 人	人口で見ると他の市では 18～22 人が定数であった。 人口が減少しているので、それに合わせて減らすべき。 人数が多いことで幅広い意見をつのることはできるかもしれないが、仕事をしない人も出てくると思う。
18 人	全国的な人口の割合いでは。
16 人	人口減少に伴い 1/3 削減する。
16 人	税金のムダ
15 人	少数精鋭でチェック機能を果たしてください。

問 5 回答	回答内容
15 人	人口が減少している為。
15 人	多すぎる。高齢・多選の議員が多い。
15 人	筑西市の為に何をしているかわからない。
15 人	人数が多すぎてもきちんと仕事をしない人がいると思うから、少ないくらいでちょうどいいと思う。
15 人	市議会議員の仕事の内容と時間が少ないと思います。何をやっているのかわからない？
15 人	定員が減るので各地区の住民の意見を集める為。 地区割の議員数を考えて下さい。
15 人	24 人もいたら何もしていない人がいると思うから。
14 人	県内の市と比較した。
13 人	議員が多すぎる。
13 人	割りきれない数がいいと思ったから。人件費を削減できるから。
12 人	4 区に 3 人で 12 人 俺たちのために市のために動いてる人は特にいない。 若者の未来に動いてくれる人いない。 議員は自分の保守金のためと思うからです。俺たちは安い給料に支払い多すぎるからガチで考えてください。
12 人	①下館地区 6 名 ②関城地区 2 名 ③明野地区 2 名 ④協和地区 2 名 以上 12 名でその分の報酬を高齢者や補正予算等に回し、孤独死をふせぐため、福祉やクルトを週 2 から週 5 にお願いする。
12 人	各地区 3 人
11 人	下館 5 名 明野 2 名 協和 2 名 関城 2 名
10 人	市議会議員の能力低下 だれでも立候補すれば当選するという状態 もう少しきちんと政治等を学んだ人が選ばれる選挙でなければよくないと思います。（最低でも大学卒業レベル）
10 人	大人数に埋もれず、より優れたリーダーシップと行動力を思う存分発揮してもらい、市議会議員の価値観を上げるために。
10 人	下館地区 4 人あとは 2 人で計 10 人ぐらいでいい。 それ程議員さん達の仕事が見えない。議会だより等を読んでもおきまりの答弁としか思えない。もっと具体的に動けるよう少なくしてもいいと思う。
—	無能議員が多いため。 議員が無能であればそれはムダなんです。無用です。余計な人員です。 24 人の議員には役割があるはずです。1 人 1 人が役割をはたせば現在の人数は適正です。
—	逆に最低限の人数は市の方では何人とお考えですか？24 人いて 1 人 1 人の仕事を把握してますか？

問 5 回 答	回 答 内 容
－	議員さんがいない地区があるから住民の声が反映しない。 各地区が何地区あるか不明のため答えられない。 最低地区 1 名がベストと思う。例えば五所地区、中地区・・・1 名ずつとかに する。
－	できるだけ小さな行政がのぞましいですが、費用対効果(コストパフォーマンス)が高ければ良いと思います。 単年度とは言いませんが、2－3 年から 4－5 年で、 1)費用対効果あるいは数値化できない成果*が出てくる議会・議員集団 2)年々市の収支改善が出来て、改善分を次の本当に必要な施策分に充当できる、 議会・議員集団であってほしいと思います。 *)安心・安全で、住みやすい街、住民が経済的にも精神的にも豊かな街

問 7 議員定数に関する意見

問 4 回答	回答内容
① (適当)	あまり減らしすぎると細かな市民の声が届かなくなる。 特定意見に偏る恐れもある。
①	高齢化社会で定数を削減すると若年層支持者から不利になるので、単純な削減以外を検討すべきと思う。
①	当選回数を制限してほしい。（例えば 4 期以上は無効に）
①	お送りいただいた諸資料を拝見し、特に増減の必要性を感じことはありません。人口減が心配ですが、県西地域の核となる筑西市としては、人口増への工夫政策が求められる。議員数減は避けたいところです。前向きな有能な議員さんの議会参加を期待したいところです。 10 年毎にアンケートをとり、人口現状をふまえて、定数を考えたら良いと思います。10 年で住民の層も変化すると思います。
①	議員の定数は他市と比較しても問題ないと思う。 重要なのは多くても少なくてもいいが、実績だと思います。（何をやったか？やれたか？）
①	議員の数を問うことも大切ですが、職員（市）の数を減らしていく方が効果が高いし、順序が先だと思います。 これから人口が減っていくので、リーダーの数はそこそこ必要と考えます。そのリーダーが指揮して動く行政づくりを先にやって頂きたいと思います。
①	これから人口減少が見込まれますが、多くの意見を取り上げるために今の定数でよいと思います。
①	人数が多い方が様々な意見が出ると思うので、少ないよりは多い方が良いと思う。
①	市議会議員定数人口市において議員定数平均である為
①	議員定数を減らすことが最近の傾向となっていますが、市民の声を市政に反映させる為にも、ただ、経費の削減を念頭にするばかりでなく、必要な議員数の確保をお願いしたいと思います。
①	民意を捉えるには、一定数の議員が必要だと思います。
①	地区割りの人数を考慮の人数なので。（市全体の人口） 定数に関しては、全国類似市町村に準ずるのが妥当と考えます。
①	参考資料ほかにも自分自身で調べましたが、データ上では適正な人数かと思います。 地域状況を 24 人の方が把握しているのでしょうか。 活動内容の周知報告が弱く感じています。 上記は定数に関しての事ではありませんが、市議会議員の方に常日頃から感じていることです。
①	5～10 万人規模として 30 人程度と考えられており、今後はまた検討が必要とは考えます。
①	いつもありがとうございます。これからも頑張ってください。
①	現在は適正であるが、筑西の人口が 9 万人以下になった場合は、22 人とする。

問 4 回答	回答内容
①	適当と思うが、参考資料を拝見すると 23 名が妥当と思います。議員定数に人口密度基準表がありましたが、これは議員定数を決める資料にはならないと思います。議員はそこに在住する村・市・区民の代表ですので、面積はまったく関係ないと思います。例えば北海道と東京都を比較するようなもので基本的に違うと思います。
①	市の財政が苦しいからと節約や定員減少策に走るよりも「筑西市が好きだ！住みやすい街にしたい！」という情熱がほとぼしる人たちが議員になってくれれば良い。これまで定数減を繰り返してきたが、24 名で落ち着いた市政へのアドバイスを期待している。
①	私は会合などで集合した時に、議員の数が筑西市は多いのではと言う話しが何度となく耳にすることがあったが、24 人は多くはないと思っている。削減すれば必ず行き届かなくなると思っているからです。
①	類似人口市にくらべても適当な定数であるから。
①	4 地区が合併して 20 年となりました。24 名の議員数はよいと思います。今後も筑西市のために頑張って頂きたいと思います。
①	議員定数については、現在のままで良いと思う。ただし、人口減による歳入は減るのは確かなので、議員報酬の 50% 減の改革を求める。それと 75 歳の定年制の導入。
①	市民の声を反映させるためには、議員の数がある程度必要。ただし、人口減が予測される中では、例えば「9 万人を割ったら議員定数を〇〇人に向け調整を進める。8 万 5 千人を割ったら定数を〇〇人に向け…」のような見通し（共通理解）を行政と市民で持っておくべきと考えます。
①	1（適当である）にチェックしましたが、市民の様々な要望・意見を市政に反映させるためには 24 は必要と思います。
①	23 人と考えたが、端数（議決は）ではよくないので、24 人で可とした。近い将来的には減ずる必要ありかも。広く地域をみる（住民サービス）ためにはある程度定数は必要（財政的なことを考える）議員の活動を期待する。
①	これからもよろしくお願い致します。
①	現在の人口状況においては、有権者数と得票率をベースとし、当選議員 1 名の平均的得票数を約 2,000 票として割り出しました。
①	定数が適当であると思いますが、内容の問題かと…。議員定数が多いわりに仕事の中味が見えない議員さんもいる様に思えます。
①	現在は、24 名でも良いと思いますが、10 年後の筑西市の人口推移をみると、9 万人を切る場合には定数見直しが必要と思われます。いずれにしても、人口増の政策が必要だと思います。
①	全体の議員報酬が現在の額を超えなければ議員を増やしても良いと思う。例えば、現在 24 人の議員から 30 人に増やしても、全体としての議員報酬は同額か少なければ良い。理由 支出額は同じである。議員が増えれば、その分、多くの市民の声が市政に届くから。

問 4 回 答	回 答 内 容
② (多い)	議員定数は減らすべきだ。なぜ、市民の数が減少しているのにも関わらず、その代弁者たる市議会議員の数は減らないのだろうか。もちろん、市民の数が減少しても市議の数が減らないことによって、より密に市民の声を聞くことができるというメリットは考えることができるが、それを補って余りあるデメリットがある。現在日本は少子高齢化、若者人口の東京集中など多くの問題を抱えている。その状況では「いかに筑西市を存続するか」が一番重要なことだと考える。そして、私が考えるその方法は、「経済の活性化」だ。日本経済新聞の記事によると昨今の人手不足状況から賃上げ圧力が高まっている。ここにアプローチし、若年層や生産階級の可処分所得を向上させ、筑西市で消費できる環境（複合型施設など）を整えることによって、経済も活性化し、人々の生活の質も向上するのではないかと思う。しかし、これを実現するには財源がいる。議会の議員定数を削減することによって、30,000,000 円、10 年で 300,000,000 円の削減となる。この財源と民間からの資金によって実現できないか。
②	毎年 1000 人の人口減少から考えると議員定数は 18 人が望ましい。
②	真に住民の意見を反映できる議員の輩出に尽力してほしい。（⇨私利私欲、身内の利益を優先するようなことのないように。） 人口密度だけで都市部（下館地区・市街地）の議員が多くならないようにバランスを考えてほしい。
②	アンケートの類似市に於ける項目の中で議員報酬が欠落している。 全国から注目されているような独自性を発揮していただきたい。 限界から生き残る道です。
②	市の人口が減少しているにも関わらず、市議会議員の定数が変わっていないのは市民として納得しがたい状況です。 公平性や効率性の観点からも議員定数は人口規模に見合った形に見直すべきではないでしょうか。 今後の財政健全化にもつながるこの議題について積極的に議論を進めていただきたいと思います。
②	何年か前に自治会で定数を 28 人ー24 人に減らした話を聞きました。
②	今のままでは多すぎる。少ない議員でも変わらないかもしれないが、20 名以下でもよいと思う。
②	このような質問をするのであれば、現在の議員定数を決めた経緯を説明した上で現在の情勢を鑑み市民に提案してほしい。 なぜ、議員定数について意見を聴取するのかお聞きしたい。
②	1.定年を制度化女性議員欠席時に「生理痛か？」とベテラン議員が話されていた。公の場ではずかしいと思わないのか。
②	今後、人口減少が見込まれることから、また、市の財政を考慮すれば、定数削減はやむを得ないと考えます。

問 4 回 答	回 答 内 容
②	議員定数を減らし、行動力、実行力がある人に働いてもらい削減された議員報酬予算をその方達に支払う。 今の状況は市議会議員になって何をしているかわからない人達がいる様に思う。
②	少ない人数でも運営できるように考えてもらいたい。
②	第三者委員会を設置し、検討することがよいのでは？
②	人数を減らして、議員報酬を引き上げるべき。
②	定数を減少させるために、定年制を導入する事が望ましい。 また、定数を削減した分、議員報酬を上げて議員の質を向上させても良いと思う。
②	議員の定数を削減するのも大切だが、議員の選任条件を明確にしてほしい。 誰でも立候補できるじゃなくて、職業・個人の収入・地域の活動等を選定基準としてほしい。
②	少数精鋭で進めてほしい。
②	効率的に活動的に動ける議員を当選させれば人数はいらない。 どう考えても自分の選挙の時しか動かない議員 何しているのか分からない議員 知識のない議員 自分の意見で動かない議員 そんな人はいらない。 少数精鋭で人の為に動ける人 お金じゃなく自分の利益じゃなく、人の為に自己を律することの出来る人が議員としてふさわしい。
②	人口が減少した場合は、全国を参考にして、定数を減らす方向でやってほしい。
②	若返り
②	議員の力により、一部地域に予算がかたよっていると感じる。かたよらない政策を願う。
②	筑西市の代表選出として 24 名は多すぎる。少数精鋭、少人数制にし、市議会議員の存在感と価値観を上げ、筑西市の代表にふさわしい市議会議員選出に繋げる。 参考資料に全国の人口に対する議員定数とあるが、全国平均の議員定数が何人だから何人ではなく、筑西市独自の在り方を検討していただきたいと思います。
②	人口の割に人数が多い。税金のむだ。 一所懸命市民の事に取り組んでいる議員がいない（少ない）。いてもいなくてもいいような議員がいる。給料どろぼう！ 有能な人だけでいい。 少数精鋭でいい。
②	筑西市の未来を考え、議員一人一人の役割を明確にして、頑張ってもらいたい。何をしているかはっきりしない議員さんでは困る。
②	質問が低レベルなので議員数は減らした方がいい。 サラリーマンもできる様、議会開始を 19：00 か 20：00 にする。 冠婚葬祭を議員名で禁止

問 4 回 答	回 答 内 容
②	議員さんの言動を逐一チェックしているわけではないので、どの方が市民の為に、筑西市の為に活動してくださっているのかは、私にはわかりません。しかし、参考資料によると、今年 4 月 1 日現在の本市常住人口から推測すると、議員定数は 22 名が妥当であると考えます。いずれにせよ、議員さん達には、有言実行でお願い致します。
②	「議員さん多くない？」との話を時々耳にする事がある。 今後人口減少は間違いなく続いていくものと思われ、定数削減は当然するべきと思う。現職議員の方々には厳しい対応となるかもしれませんが、将来を見据えて身を切る事も必要と思う。そして、他市に先駆けて定数減をして筑西市として範を示して頂きたい。
②	人口も多いとは思わないので、議員も少なくて良いと思う。税金のムダになってしまう。（議員へ支払う給料）
②	議員数はもとより職員数も削減すべきである！多すぎる。
②	梨の木燃やすの反対！本当に迷惑。厳しいルールを作ってもらいたい。
②	議員さん方の SNS をみると、食事の写真、議会にでています的な写真、今日も朝、町を守ってますみたいなものが多くかんじんなものがないような気がします。（少ないような気がします） 素晴らしい議員さんもたくさんいらっしゃいますが、そう思えない。ただの目立ちたがり屋的な方も多くいるように思えます。 このアンケートの結果どうなったかも知りたいところですが、答えはいつかいただけるのでしょうか。
②	市議会議員よりも市役所の人数を考えて頂きたい。婦人の会話の中で市役所又は支所へ行くと、こんなに人がいなくても今は紙でなくての作業が多いと思う。 もう少し、人数が減っても、仕事は出来るのでは !! 活気ある市役所で有るべきと思う。検討していただきたい！
②	定数 24 人とするなら、欠員ができたときの補欠選挙はやらず、次回の選挙で欠員のままでいいと思う。 補欠選挙だとだれも簡単に議員になれる気がして。投票したい立候補者も現れず、筑西市はこの先大丈夫なのかと不安になる。
②	問 6 でも申しましたが、議員 1 人ひとりをもっともっと汗をかいて活動するべきと思う。自分は何故議員になったのかをもう一度考えて欲しい。道端のゴミを見つけたら、自分で拾ってキッチンとゴミ箱に入れて欲しい。人にやらせるのではなく自分が行動してほしい。
②	議員さんの仕事分担が色々あると思いますが、もう少し少ない人数でも達成できるのではないかと考えます。
②	市の財政の大きな部分を占める議員報酬が市財政を圧迫していると考えます。議会等で居眠りをしている議員等が見受けられます。少数精鋭で本当に市と市民のために本気で働いてくれる議員がいてくれればいいかと思います。議員の報酬については、年 4 回の議会への出席など仕事量に応じたものにすべきと考えます。

問 4 回 答	回 答 内 容
②	昨今の社会情勢を考えるとアンケートに頼るのでなく自ら見直すべきである。 24 人も必要な理由がわからない。 参考資料として議員報酬も出してもらわないと判断が難しい。
②	仕事の内容と状況に応じて、人材を適正に配慮してほしい。
②	この先人口増加が見込めないことを考えると、思い切って早めに議員定数を減らし、課題等の解決策を考えたらよいと思います。
②	定年制導入。議員定数に関係ないですが。
②	議員定数については、報酬も併せて検討する必要があるのではないかな。
②	社会の情勢が急速に変化する時代です。 議員定数についても柔軟な見直しを適宜行っていくことは、市民の市政への信頼につながっていくことと思います。
②	議員活動を実際にあるか？また、提言等の活動、発言についてもその回数や内容に疑問を持たざるをえない方も複数名存在するのではないかな。
②	住民に対し議員活動を今以上に知らせることが大事だと思う。住民の高齢化がすすみ、各方面で共ゆうが必要だと思う。65 才以上の人口が 30% 超えている現在、元気な高齢者を活用すべき。議員定数もかわって行くと思う。
②	議員らしい仕事をしてもらうため。（数ではなく） （筑西市全体の事を見て頂きますように） （地区別ではないので） 給料を下げるように！（今までも多いと思う）（ボーナス）も同じ。
②	国会、県会と同じく定数割を半分もうけ、半分を投票獲得順にする。
②	筑西市の人口減少率は県北地域並に多い状況である。今後、どんどん人口が減少することが予想されている現状を鑑みると、他市に率先して定数を少なくすべきと考えます。 同封の資料をみると筑西の定数が多くないということを都合のいい抽出方法で示しているように感じられます。本気で定数減を行ってほしいです。
②	将来の人口減、財政縮小に均衡した定数にしていきたい。
②	参考資料で類似人口等の比較表を載せているが、この表は自分たちを正当化するものであり、水戸市やつくば市の近隣や議員定数の少ないところも掲載しなくては比較できないし、自分たちを守ろうとしているだけである。 類似人口で比較するなら、その市民がどう思っているかが大事である。
②	人口減少財政面からも議員の削減が必要
②	議員自身が議決するので、削減も容易には進まないかもしれないが、やはり、これからの少子化社会においては他の地域と同じ程度の数にしていく努力は必要だと思う。できれば他の「先駆け」となる位の気概を持っていただければ幸いである。
②	今後は減らしていくことも考えた方がいいと思う。
②	議会の傍聴に行くと”多いな”と思うのですが、都道府県でみると人口 8 万～9 万台でも 24 人、25 人、26 人と多いのですね。 人口が減る一方だから 20 名位で。

問 4 回答	回答内容
②	議員は市民の血税で報酬を戴いているという事を忘れないで下さい。中には俺様になっている議員もみられます。一般質問もただすればいいと勘違いしている議員もみられます。くだらない質問に時間をかけている議員もいました。これを一般質問とする事柄か？と考えさせられました。議員は市民の負託を得ているという事を忘れないで下さい。選挙の時ばかりおいしい事を言って私に投票してくれればあんな事をします、こんな事をしますとその場しのぎのおいしい事を言って、いざ当選したららんぷり。ライフラインを整備します!!どれだけ整備できたのでしょうか??もう一度考えなおして欲しいと思います。議員定数 20 名でも多いと思います。 市民の為に動いてくれる人を望みます。 私利私欲のために動く人はいません！
②	各地区 5 名選出という方法はいかがかでしょうか？
②	議員の定年制をもうけた方が良い。 1. 定年は 80 才をすぎたら再選はしない。 80 才以上の議員では現在の世上においつけない。 もっと若い頭の柔軟な若者を登用すべきと考える。 我々の税金をむだづかいしている様に見える。 一度も意見を出さない議員もいる。
②	人口減に（税収減）になるので議員も減らすこと。
②	減らした分の給与は現在の議員報酬にプラスしてもいいと思う。 そのかわり、議員としての仕事をしっかりとやってほしい。
②	市議会議員の方は、ほとんどが自営業か会社経営の方がなっていますが、議員の仕事と自営の仕事の配分がどうなっているのか？ほとんど自営の仕事が主体で議員の仕事をしていないと思います。 議員の報酬が多すぎる。報酬にあった仕事をしているのか疑問です。報酬がほしくて議員さんしているのですか？定数を少なくする理由としては、議員だけの仕事に専念してほしい。 サラリーマンが議員になった場合は仕事を辞めるが自営の方は掛け持ちができるのか？
②	議員数を少なくして市の財政に余裕を持たせて別な支出に振り向けてはどうか。 市民の声、意見は議員の声を經由せずとも市政に反映できると考えます。
②	定数の件ですが人口は減少が続きますか？世の中の問題もあり議員の成り手の問題もある。（でも住民の代表 重要な役割があります）※望ましい人数は 2040 年ごろは 18 人ぐらいかな。
②	とにかく定数を減少して無駄を減らして欲しいです。
②	議員の数が地区において差がありすぎる。 人口が毎年減少しているのだからそれに合わせて定数は見直すべき。 議員の高齢化が進み新しい視点が入りにくい。 若者や現役世代が立候補しにくい。（副業が難しい）
②	地方公共団体における議員とは何か。議員提要等で概念を把握すべき。資質向上が望まれている。レベルを高めよ！

問 4 回答	回答内容
②	市議会議員として適任の方々が選挙で選ばれるように競いあう選挙が実現できるよう定数減を実施してもよいと思います。 若干議員数の地域差があるように感じます。地域の声や要望を大切にしつつも市全体のことを考えていただける人材が選ばれるような選挙ができることを願っています。
②	①議会中の態度や選挙公約に挙げた内容に真剣に取り組み解決する議員が少ないと思う。 ②議員定数が少なくなると、よりふさわしい資質を持った人になり、議員自身の考え方や市民にとっても議員の活動内容が明確にとらえられ、次の選挙には「ぜひこの人を」というようになり、投票率もアップすると思う。 (投票率が低いのは政治に関心が薄れてきたというのものもあるが、「この人」を議員にという人が少なくなっていることも一因であると思う。) あえて厳しい意見を書かせていただきました。 議員は市民の代表であるという自覚のもとに私生活もお手本であってほしい。
②	問 6 に同じです。(20 名位が望ましいと考えますが、議長を含めると 22 名でも良いのでは?)
②	人口比のみで考えるのではなく、現況を見すえてお考え頂ければと思います。
②	今後、筑西市も人口減が予想される。10 年毎に議員定数の見直しをお願いしたい。
②	現在の議員は何の勉強もせず、筑西市を良くするための提案も出来ない状況である。市民の税金をむだ使いしている議員が多い。税金を使って私語をしているという自覚を持って働いてほしい。市会議員はお金をもらいすぎ。それに見合った仕事をしてくれているのか疑問である。 今回の市長選、市議補選に対する投票率の低さをみて、もっと危機感をもって行動し、政治に関心のない者に関心をもってもらえるよう努力してほしい。特定の支援者への利益誘導ではなく大局をみて行動してほしい。 このようにアンケートに何を書いても無駄な気がする。 このアンケートが経費のむだにならないよう、しっかりとフィードバックしてほしい。形だけやったと言うような事がないようにしてほしい。
②	今後人口を増やすための政策に取り組み、若い人が住める場所の提供、子育ての対策を考えて下さい。
②	議会を、議場を、議員としてまじめに考えて行動している議員が少ない。 自分の私利私欲だけではないか? みだらな噂を市民は承知しています。 市民のための議会であってほしい。
②	人口減少が想定される中で定期的(4 年ごと)に議員定数を見直していくことは議会運営の重要なテーマであると思います。
②	定数削減でいいと思う。
②	議員定数は人口に応じて少なくすることが望ましいと思います。また、全体で考える部分と地区で考える定数があっても良いと思います。

問 4 回 答	回 答 内 容
②	ほとんどの議案の賛否が会派ごとに決まっている様相がある。 市の運営について各議員なりの知恵、見識を持った意見が討議されないと議会の存在意義がかすんでしまう。 少なくとも 10 年後くらいは見据えて、市の様々な課題に各議員が自覚と責任感をもって住民代表として目に見える活動をお願いしたい。
②	定数だけでなく、市議としての資質向上を計ってほしい。市民の代表者として選ばれたからには、市政を勉強し、筑西市の住民のため尽力してほしい。 私達は、ボランティア活動団体で住民のため無償で何十年も続けてきた。議員立候補するときの気持ちは「市民のために」と信念があると信じたい。 今も高齢化であるが、今後住民が少なくなるとことを考えると「税金」の集め方だけでなく、住民代弁者代表として、将来の筑西市、筑西議員として、まず出来ることから考えてほしい。 IT、ネット等近未来の筑西市市政も取り入れてほしい。
②	議員定数については、正解はないと思います。それぞれの自治体の情勢に応じた数字で良いのでは。 議員さん身近にいる市民の皆さんが、多いと判断すれば、多いのです。 現状より少なくとも行政は様々な課題を抱えている当市の財政力は、2022 年度の県内ランキングで 19 位です。 全国の人口段階別（令和 5 年 12 月統計）で、5 万人から 10 万人未満では、議員数が 20.1 人です。 議員定数算定は、どれを参考にするかで変わります。当市は、市民の声を、20 年先、30 年先を見据えた筑西市の行政に、反映させて欲しいと思います。
②	支援者のためだけでなく市民の為に活動してほしい。 イベントに参加しても開会式がおわると帰ってしまう。 市会議員として何をすべきか市民の為に動ける議員であってほしい。 定数より資質であると思います。
②	「少数精鋭」という言葉があります。議員一人一人が議員としての自覚を持って活動する事により、少ない人数で高い成果を上げることが期待されますので 20 名位が良いと思います。又、今後は、私達市民も議員を選ぶ側として常に市政に関心を寄せながら、市民のために働いてくれる人を見極めていかななくてはならないと思います。
②	茨城県の 10 万人以上の市の定数と比較してほしい。
②	過去には議員の定数を削減しようとの提案があり、検討されたようです。 しかし、削減した定数の報酬を各議員に上乘せしようとの意見があり、議員定数を削減する事は見送りされた模様です。何の為の削減でしょうか！市民のために働く人になってくださいと望むばかりです。議員さん!! 私たちの税金ですよ!!
②	定数を減らすのも大事ですが、定年制を導入して下さい。
②	立候補者の身近調査、経歴、収入など議員に相応しいか調査、確認してほしい。

問 4 回 答	回 答 内 容
②	今後、人口減少が見込まれ、公共料金的大幅な値上げ、税収の減少により公共サービスの激減等が考えられ、議員数節減出来れば、教育、福祉の充実と財政の健全化に繋がると望んでいます。
②	令和 5 年度・近隣の市町村を見ると人口第 2 位のつくば市の 25 万 2 千人で 28 名、第 5 位の土浦市 14 万 1 千人 24 名、第 6 位の古河市 14 万人で 24 名、第 7 位取手市 10 万 6 千人 24 名、第 8 位筑西市 10 万 1 千人ですので取手市と変わらないようですが、つくば市や土浦市や古河市に比べたら 4 人から 2 人多いですね。 その分、子育て支援や「2025 年問題」の 5 人に 1 人が後期高齢者の為に、またはひとり暮らしの高齢者の利用者から月 300 円を徴収している緊急通報システムや防災無線が聞きづらい方への室内装置設置などなら簡単に出来るのではないのでしょうか？ 無報酬で活動しているボランティア団体や社会福祉関係者への助成金に使うて頂きたいですね。
②	筑西市 20 周年という節目に市長さんが変わりこれを機に議員さんの定数を減らしてもよいのではないのでしょうか。少子化が進む中でこれから筑西市で若い世代の人達が安心・安全な子育てが出来る魅力のある市の為になるよう定数を減らしたらそちらに回して欲しいです。
②	無駄な市議会議員が多い。 議員定数は今後の人口減を見据えて、20 名とするべきだ。 また、無駄な市役所職員も多い。 仕事が出来ない職員は退職させるべきだ。
②	頭数が多いけりゃいいという事でない。 少数精鋭でがんばってもらいたい。
②	議員が豊かになり市民は火の車家計であり、定数を減らし、議員報酬を減らすべきである。 「減私奉公」に徹し、サラリーマン議員なくすようがんばってください。期待してます。
②	参考資料 4 上記から議員割人口が茨城県筑西市と類似している新潟県三条市を比較すると三条市の議員定数は 22 である点も参考にして判断した点もあります。
②	議員の数のわりには仕事をしてない。
②	10 年後は 8 万～9 万に減少する。全国の類似人口市と比べると、22 人が適当。
②	現在、関城地区在住の市議会議員は、24 人中 1 人しかいません。それは、とりもなおさず、関城地区住民の市政に対する声や要望が届きにくくなっています。このような状況を是正するため、地区別の定数割を検討していただきたいと思います。 例えばの方策案です。法律等で可能かどうかわかりませんが、願望です !! ◎地区別人口割 ◎地区別最小 2 人（複数）
②	人口減少が続いている今、議員数を少なくしても良いと思います。少なくする事により、議員さんその者の質が良くなり、行政に対して、本気になると思います。 又、6 人少なくなれば市政のお金が 6 人減る事により、約 4 千万円のお金が市の為に使えるのではないかと？

問 4 回答	回答内容
③ (少ない)	今の議員には申し訳ないが、住民の声が反映出来るよう議員数を増やす。但し、財政的に苦しくなるので、経費を下げる方向で議員さんを増やす。議員さんはボランティア感覚で、本業を持ち、議会など夜に開催するなど考慮する。もし無理だったら、諮問委員会等を立ち上げる。 ついでに、民生委員も各集落 1 名に出来ないか。 (対策) 今の手当てを皆んなで分散するとかして、増やす。そうすることで今の方々の労力を軽減する。皆で知恵をしなければ何とかなると思います。
③	人口・予算規模が縮小したら議員定数を減らすのが普通の考えなのかもしれませんが、よそと同じことをしていても筑西市の縮退は止められないように思います。 成りたい人が成れる。参加したい人が参加出来る市政とし、その活動を選挙でチェック出来るような仕組みになったら理想的だと思います。
④ (その他)	旧下館、明野、関城、協和の定員を各地区とも男 3 人・女 3 人とし、各地及び男女の意見が同等に扱われる事が望ましいと考えます。
④	まだ選挙権を持って 1 年足らずなので、議員定数について考えたことがなかった。 24 人という定数を初めて知ったが、他の地域を見ると少し多いのかなと思った。 しかし、24 人全員で市の運営について意欲的であれば、議員定数の多寡について議論がでることはないのではないかな。
④	定数云々よりも、ケーブルテレビの中継をみていると？首をひねってしまう質問をしている人もいます。「そんなこと担当課にきいて、議会で質問することかよ!!」という素朴な疑問のような質問です。こういう人にはもっとよく勉強してほしいです。
④	将来を見据えた施策を打てる議会・議員集団であれば定数にこだわりません。 1)収入を増やし(企業誘致他) 収支改善 2)コンパクトな行政で減税を目指しつつ 3)ばらまきをむやみに増やさず 4)国内外の観光効果にあまり頼らず 5)これ以上は外国の方を増やさず(公的な機関の職員にするなどは論外) 住民が安心・安全で、住みやすい街、経済的にも精神的にも豊かな街だと感じられる施策を打てる議員の皆様であれば、議員定数は問いません。以下は議員定数に直接関係は有りませんが、人口減に関しても考え直す必要があるのではないかなと思います。 ・外国の方の受け入れに関して外国の方を差別する訳ではありませんが、安心安全のコストは馬鹿にできません。治安悪化に繋がるようなむやみな受入れは慎重に進める必要があると思います。文化の崩壊にもつながります。人手不足は、ロボット化のほかの省力化でしのげませんか。世界トップクラスのロボット製造会社が市内にありますが、その企業殿から智慧を戴くことは出来ないでしょうか。 ・人口減をメリットに出来ないでしょうか。人口減はデメリットだけでしょうか？一人当たりの、土地面積や公的施設(維持経費を精査しつつ)面積は増加する。ゆったりと過ごせるようにならないでしょうか。食料自給率も上がり、交通事故や、いじめや引きこもり等々も減少するのではないのでしょうか。古き良き時代に戻って良い事柄もあるのではないのでしょうか。
④	人口減少が続く状況の中では、定数に満たないケースになる事も考えられる。そういう時の体制はどうするのかなあ？今まで定数等について考えたことがなかったのでよく言えませんが各地区に平均的に議員様がいるといいのかなと思う。(在住の人口に合わせて)

問 4 回 答	回 答 内 容
④	今回、新たに市長様も変わって、市ギ会、市の行政などいろいろな面で変革が進むかも知れません。 これまで、筑西市が、筑西市議会が積み上げてきた実績や成果を生かし、更なる飛躍をとげていけるような筑西市になっていただければと思います。 そのために、議会や行政ばかりでなく、我々一般市民も筑西市の発展のためにいろいろなアイデアを出し、自分たちのできる所から取り組んでいければと、改めて考えています。

筑西市会議員の定数に関するアンケート

アンケートの回答は、各項目の当てはまる□に、☑チェックをしてください。

はじめに、あなた自身について、お聞きします。

【問1】 あなたの性別を教えてください。

- ☐ ① 男 ☐ ② 女 ③ ☐ その他（どちらともいえない・答えたくない）

【問2】 あなたの年齢を次の中から選んでください。

- ☐ ① 19歳以下 ☐ ② 20歳~24歳 ☐ ③ 25歳~29歳 ☐ ④ 30歳~39歳
☐ ⑤ 40歳~49歳 ☐ ⑥ 50歳~59歳 ☐ ⑦ 60歳~69歳 ☐ ⑧ 70歳以上

【問3】 あなたの住んでいる地区を次の中から選んでください。

- ☐ ① 下館地区 ☐ ② 関城地区 ☐ ③ 明野地区 ☐ ④ 協和地区

筑西市議会議員の定数について、お聞きします。

【問4】 現在の筑西市議会議員の定数（24人）をどのように考えますか？

- ☐ ① 適当である。
☐ ② 多い。
☐ ③ 少ない。
☐ ④ その他

【問5】 【問4】 で②、③又は④を選んだ方にお聞きします。

望ましいと考える議員定数は何人ですか？

_____人

【問6】 【問5】 で回答した方にお聞きします。

その人数が望ましいと考えた理由をお答えください。

裏面に続きます⇒

【問 7】 筑西市議会議員の定数に関してご意見がありましたらお聞かせください。

アンケートは、以上です。皆様の貴重なご意見は、議員定数の在り方を検討するに
当たり活用させていただきます。

貴重なお時間とご協力をいただき、誠にありがとうございました。



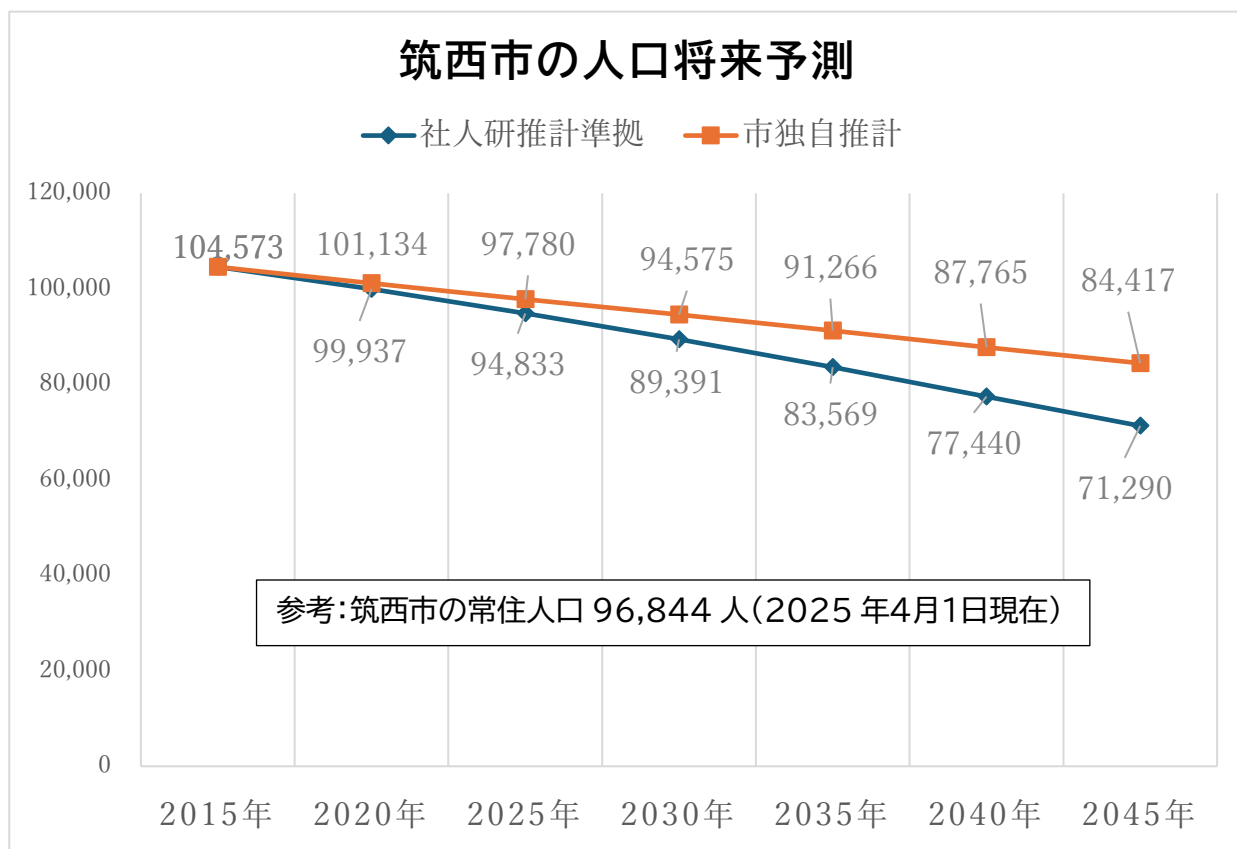
参考資料

1 筑西市の人口推移の将来予測

(単位：人)

	2015 年 (平成 27 年)	2020 年 (令和 2 年)	2025 年 (令和 7 年)	2030 年 (令和 12 年)	2035 年 (令和 17 年)	2040 年 (令和 22 年)	2045 年 (令和 27 年)
社人研*推計準拠	104,573	99,937	94,833	89,391	83,569	77,440	71,290
市独自推計	104,573	101,134	97,780	94,575	91,266	87,765	84,417

※社人研とは・・・「国立社会保障・人口問題研究所」のことで、厚生労働省の研究機関です。人口問題に関する調査研究などを行っています。



出典:筑西市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略

2 全国の類似人口市の議員定数等

全国類似人口市 (R5.12.31 住基人口※)	議員定数平均	議員割人口 (議員 1 人当たり) 平均
10 万～11 万人の市 (22 市)	22.68	4,699.07
9 万～10 万人の市 (29 市)	22.38	4,316.13
8 万～9 万人の市 (30 市)	21.53	3,978.28
筑西市 (100,670 人)	24 人	4,194.58

※住基人口とは・・・住民基本台帳に記録されている住民の数であり、直近の国勢調査から算出する「常住人口」とは異なる数値になります。

3 市議会議員定数に関する類似人口市(人口8万～11万人)比較 類似可住地面積※基準

※可住地面積とは…総面積から林野面積(森林面積と森林以外の草生地面積を含む。)と主要湖沼面積(面積が1km²以上の自然湖)を差し引いた面積のことです。

都道府県名	市名	人口 R5.12.31 現在住基人口	議員定数	議員割人口	総面積 (km ²)	可住地面積		可住地面積 1km ² あたり人口密度
						(km ²)	対総面積割合	
新潟県	新発田市	92,855	25	3714.20	533.1	253.1	47.5%	366.9
山形県	酒田市	95,789	25	3831.56	603.0	244.5	40.5%	391.8
鹿児島県	薩摩川内市	91,542	26	3520.85	682.9	232.8	34.1%	393.2
鹿児島県	鹿屋市	99,632	26	3832.00	448.2	219.0	48.9%	454.9
三重県	伊賀市	85,954	22	3907.00	558.2	218.5	39.1%	393.4
岩手県	北上市	91,554	26	3521.31	437.6	203.2	46.4%	450.6
茨城県	筑西市	100,670	24	4194.58	205.3	195.6	95.3%	514.7
北海道	千歳市	97,962	23	4259.22	594.5	195.1	32.8%	502.1
岡山県	津山市	96,314	25	3852.56	506.3	163.8	32.4%	588.0
長野県	佐久市	97,676	26	3756.77	423.5	159.7	37.7%	611.6
新潟県	三条市	92,361	22	4198.23	432.0	158.1	36.6%	584.2
滋賀県	甲賀市	88,503	24	3687.63	481.6	157.1	32.6%	563.4
広島県	三原市	88,111	25	3524.44	471.6	155.8	33.0%	565.5
愛媛県	西条市	104,474	28	3731.21	510.0	155.5	30.5%	671.9
栃木県	鹿沼市	93,807	24	3908.63	490.6	154.4	31.5%	607.6
議員定数平均			24.73	全国の人口8万～11万人の市のうち筑西市の可住地面積と近い数値の市(筑西市の値を基準として上下約50km ² の範囲で抽出)の議員定数の平均				

4 市議会議員定数に関する類似人口市(人口8万～11万人)比較 類似可住地面積1km²あたり人口密度基準

都道府県名	市名	人口 R5.12.31 現在住基人口	議員定数	議員割人口	総面積 (km ²)	可住地面積		可住地面積 1km ² あたり人口密度
						(km ²)	対総面積割合	
長野県	佐久市	97,676	26	3756.77	423.5	159.7	37.7%	611.6
栃木県	鹿沼市	93,807	24	3908.63	490.6	154.4	31.5%	607.6
岡山県	津山市	96,314	25	3852.56	506.3	163.8	32.4%	588.0
新潟県	三条市	92,361	22	4198.23	432.0	158.1	36.6%	584.2
広島県	三原市	88,111	25	3524.44	471.6	155.8	33.0%	565.5
滋賀県	甲賀市	88,503	24	3687.63	481.6	157.1	32.6%	563.4
茨城県	筑西市	100,670	24	4194.58	205.3	195.6	95.3%	514.7
北海道	千歳市	97,962	23	4259.22	594.5	195.1	32.8%	502.1
鹿児島県	鹿屋市	99,632	26	3832.00	448.2	219.0	48.9%	454.9
岩手県	北上市	91,554	26	3521.31	437.6	203.2	46.4%	450.6
議員定数平均			24.50	全国の人口8万～11万人の市のうち筑西市の可住地面積1km ² あたり人口密度と近い数値の市(筑西市の値を基準として上下約100の範囲で抽出)の議員定数の平均				